令和５年５月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林 和博 殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
法人本部 事務局 東海林 治樹

令和４年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　法人本部　事業活動報告

社会福祉法第 44 条並びに中期運営方針ならびに事業計画に基づき、法人本部の事業活動について、下記の通り報告いたします。

記

１　所在地　：　岩沼市押分字水先５番６
２　事業開始年月日　：　平成 22 年７月１日
３　令和４年度の人員体制

①事務局

No.	職　名	氏　　名	年齢	勤務形態	備考
1	事務局長	[redacted]	41	管理部長	多賀城・榴岡・向陽台はるかぜ保育園事務長と兼務
2	事務員	[redacted]	39	管理課長	岩沼はるかぜこども園事務長と兼務
3	事務員	[redacted]	39	正規職員	多賀城はるかぜ保育園事務員と兼務
4	事務員	[redacted]	30	正規職員	榴岡はるかぜ保育園事務員と兼務

②児童福祉部

No.	職　名	氏　　名	年齢	勤務形態	備考
1	部長	[redacted]	72	役員	理事
2	部員	[redacted]	68	役員	理事
3	部員	[redacted]	64	管理課長	榴岡はるかぜ保育園園長と兼務
4	部員	[redacted]	56	管理課長	岩沼はるかぜこども園長と兼務

5	部員	[redacted]	51	管理課長	向陽台はるかぜ保育園 園長と兼務
6	部員	[redacted]	46	管理課長	多賀城はるかぜ保育園 園長と兼務
7	部員	[redacted]	61	管理課長	白石はるかぜ保育園 園長と兼務

◆業務分担とねらい

①事務局体制

事務局長：[redacted]　▶ 業務内容：運営管理・企画立案・採用活動・新規事業の遂行

経理担当及び人事担当の退職に伴い、採用と経理を主として業務を遂行し、令和５年度に向けた採用活動と会計処理、監査対応を行った。

また、職場環境改善について、向陽台事業所の厨房内業務従事者内にてリーダー栄養士と他従事者とのトラブルについて調整を図り、関係の再構築に園長とともに取り組んだ。

採用について、広報担当者と協議しながら採用戦略を立て、各園の退職者や育休取得予定者の把握を行い令和 5 年度の保育従事者の確保に努めた他、人事評価制度の構築と運用ガイドを定め、職員のキャリアパスを明確化した。

さらに、法人規模の拡大に伴い、保育士の質の向上と組織力強化のため、法人組織図にて定めている児童福祉部の活動について跡部理事・小林理事と協議を重ね、令和５年度の活動準備を進めた。

事 務 員：[redacted]　▶ 業務内容：労務管理・雇用管理担当

法人に所属する職員の勤怠や休暇等の管理を行い、税や給付の申請を滞りなく迅速に行った。傷病給付や産前・産後休暇等の給付手続きや労働法に基づく申請を把握し、適切に対応した。特に新型コロナウィルス感染症関連の特別休暇の管理と補助金申請について、滞ることがないように努めるとともに、労務管理システム「KIDSNA コネクト」と給与管理ソフト「freee」の導入と園長への操作説明、職員への周知を行い、労務管理について DX 化を進めることが出来た。

さらには、岩沼事業所・白石事業所の運営管理を行い、園長と協力し収支の安定化に努めた。特に岩沼事業所について園長とともに運営改善に努め、令和４年度については黒字化を達成し、これまで取崩を行ってきた積立金について、1,200 万程度新たに積立することが出来た。

事 務 員：[redacted]　▶ 業務内容：広報・採用活動補助

法人の保育内容や職員採用に関する情報を各園より収集し、利用者や求職者に対し適切な情報を Web や広報誌、法人案内などを活用はもちろんの事、地域の特性を活かした広報を行い、法人理念に基づいた保育の考え方や、事業活動への取り組み、職員育成の取り組み等を積極的に対外へ発信し、人事と連携し

職員・利用者確保を行った。

特に採用活動について、養成校訪問や求人広告の掲載、求職者への採用試験の日程調整や書類送付など、保育士確保について尽力した他、CODOMON システムの導入に向けた技術的指導、各園のネットワークトラブルの対応を行い、各園長の導入への不安解消に努めた。

事 務 員：[redacted]　▶ 業務内容：経理補助・運営管理補助

社会福祉法人会計の理解を深め、経理伝票の処理と各種帳票の作成を行い、法人の資金状況を常に管理できるよう努めほか、各事業所の監査時に経理担当として答弁を行うことと、法人運営の補助や全社協の会計研修を通し、運営に必要な法や通知の把握をおこなった。

また、労務管理業務についても橋本事務の補助を通し、ソフトウェアの操作方法や法関係の知識習得に努めた。

さらに、役員会を通し、法人運営に関する課題を把握することに努め、保育の DX 化推進を計画・履行する知識を習得し、各園に導入アドバイスを行った。

②児童福祉部体制

令和 3 年 12 月 24 日に制定された「中期運営方針及び事業計画」に沿い、児童福祉部の現状について[redacted]理事が各園へ調査を行い、令和 4 年 10 月 25 日付にて[redacted]理事より調査報告があった。

その報告によると、児童福祉部としての組織の脆弱さ、各園との連携の希薄さ、姉妹園としての意識のなさ、もしくは関心のなさが明確となった。

中期運営方針及び事業計画では『チーム保育を推進するにあたり、職員個々の保育感も大切ではあるが、保育園として育てたい子ども像を確立し「はるかぜ保育園・こども園の子どもらしさ」を園長が中心となり構築する必要があります。そのためには児童福祉部をこれまでよりより強固な組織体制にし、執行機関である理事会と、施設管理者である園長とが連携し、法人が求める保育と、職員個人が求める保育を一致させ、思いを共有しながら管理者や職員の育成に努める。』と掲げていたが、現状は方針と真逆であると言える。

ゆえに、児童福祉部として今後運営をあたる上では、今までのような職員異動のみの交流ではなく、各園が『相互扶助の気持ちと、他園に興味を示し関わること。』を理解する必要があり、令和 4 年度は園長会を通じて下記の内容を周知していった。

ア. 児童福祉部の存在意義

少子高齢社会となり、利用者や保育従事者の減少が見込まれる中、資金や労働力ついて単一園で解決できない問題や課題がこれから沢山でてくると想定される。

そのような中で、同一法人が運営する園だからこそ、資金・人材・業務効率・情報を共有できる環境を活かし、各園が相互扶助と支援の気持ちを持ち、限られた資源を共有し、次世代を担う子ども達の育成に向け、法人の掲げる「育てたい子ども像」の元、全ての職員が One Team として保育事業を行う必要があること。

イ. 児童福祉部の役割（目標）

保育所保育指針及び教育・保育要領や法人の保育目標を基に『育てたい子ども像』を全体的な計画や事業計画などに示し、職員や利用者に浸透させるとともに、職員の長期キャリア形成（保育力・マネジメント能力）を念頭に置いた人事・情報交流や職員採用の実施や、保育力向上の為の研修企画、DX をベースとした事務効率向上検討、職員の求める労働環境の構築等を将来的な目標とする。

また、立場上孤立になりがちな園長のフォローとトラブルの際の情報提供・支援という場として部が機能するとともに、直属の上司に言えないような悩みや不安・不満を一元的に扱い、改善を図る解決機関としての役割を児童福祉部が果たすこと。

上記の内容を周知するとともに、令和 5 年度の本格始動に向け、活動拠点の確保や、保育業界の問題は勿論のこと、法人内の問題を[redacted]理事と共有し、諸問題の解決に向けて動けるよう分析を行った。

4　令和 4 年度の事業活動報告

第 55 回理事会・第 44 回評議員会にて承認された「中期運営方針及び事業計画」に則り、下記点について令和 4 年度は取り組んだ。

(1) キャリアプランと労働意欲を意識した人事評価制度の導入

平成 27 年に制定した「人事制度マニュアル」をベースとした人事評価システムを令和 4 年度より導入した。

設計思想としては、処遇改善加算 I に該当する経験年数に応じ、初任者、中堅 I 、中堅 II 、主任クラス、主任保育士 / 主幹保育教諭と階層ごとに、求める職員像を定めた評価項目を基本とし、職責・職務・能力・情意の 4 分野での視点で多角的な評価を行い、俸給を決定するという構造とした。

また、園長が面談を通し評価しやすいよう、職員との面談時に使用する自己評価シート（内容については仙台市が定めた保育士の自己評価の内容より重点事項を抜粋）の作成や、評価の目的やスケジュール、姿勢や評価結果による賃金などを示した「人事評価運用」ガイドを策定して、評価の公正性の担保に努めた。

このことにより、職員へ自己のキャリアパスの視点と、法人が求める人材像を意識し業務を遂行する礎となることを期待する。

今後については、園長より評価を行った結果のヒアリングや各園との意見交換を通し、ブラッシュアップを図ることと、事務職の人事評価制度の構築を行うものとする。

(2) 選択と集中による業務選別と DX 推進による業務効率化

事務局員については、これまで同様職務分担制を用い、各自専門分野の知識向上と連携を前提とし DX 推進を下記の通り行った。

① Microsoft365 を導入し、データをローカルサーバー管理からクラウドサーバー管理へ移行した。このことにより、リモートワークやリモート会議対応できるようになり、かつ VPN に頼らないネットワーク構築が出来たことで、ワークスペースを選

ばなくなり、サーバー費用の軽減にもつながった。

② 労務管理システム KIDSNA コネクトを令和 3 年度より導入し、労務管理の電子化を図ったことを踏まえ、さらに㈱freee の給与計算ソフトを導入し、KIDSNA コネクトでの出退勤管理情報を給与ソフトに連動させ、労務管理の時間コストを削減した。

③ 求職者や新規採用職員に対し、これまでは園見学や事前オリエンテーションなどは対面で行っていたが、Youtube などの動画の限定配信や、面接を除く検査のリモート対応などを行い、採用に対する時間コストの軽減を図った。

④ 全園 CODOMON システムを導入し、登降園管理と連絡帳システムを活用し、保護者と園との連絡網について電子化することにより、子どもの情報を一元化でき、業務効率化を図ることが出来た。

(3) 職員一人一人が長く継続的に働き続けることができる職場環境の構築

令和 4 年度末退職者と令和 5 年度当初採用について、添付資料 5-①にまとめた通り、令和 5 年 3 月 31 日時点での退職事由については「職場環境に対する不満」による離職者 4 人（全体の離職者のうち 16.67%）となり、「家庭事情でのやむを得ない退職」の 4 人に並び、離職理由の 1 位となっている。

また、令和 4 年度に全事業所で行った人事面談では、全事業所職員から共通して出た問題が「事務時間の少なさ」と「労働時間」についてであった。

本年度より CODOMON システムを導入し、かつタブレットやＰＣ端末を増やし事務作業の効率化を図っているが、保育計画作成につては保育の質の点から、児童福祉部内にて実施時期や活用に向けたルール作りを検討している。

令和 4 年度の離職理由として「職場環境に対する不満」「賃金・労働時間に対する不満」「上司・同僚への不満」が合わせて 33.33%と 1/3 以上となり、職場環境や処遇について検討する必要があります。

現在法人について 1 人あたり人件費は 4,575,780 円と、前年より 213,275 円増となっており、全国の令和 3 年度の給与所得者の 1 人当たりの平均額 443 万円（男性 545 万円、女性 302 万円）を上回っており、かつ令和 3 年度の保育士の全国平均年収 382 万円も上回っており、さらに仙台市内の学卒者にいたっては宿舎借上制度により、住居賃借料を法人で支払っており、本人負担は 20,000 円と格安で提供している状況であります。ゆえに今後は新しい人事評価の基、評価が高い職員には給与が伸び、職員の不平不満の改善につながるよう取り組んでいきたい。

労働時間については有資格者を配置基準より多く配置しておりますので、運営体制上は問題ないと各園より報告を受けております。しかしながら職員と面談を行うと事務時間の少なさを不満要素として上げる職員が多く、依然として解決できていない課題となっております。

職場内の人間関係を原因とした離職については、向陽台事業所の厨房・事務職内で離職が特に多く発生したので、園長を中心として人間関係の修繕を行ったが、なかなか改善できず、退職者が続出してしまった。

要因として上げられるのが「職員間での信頼関係の欠如」、「上司・同僚のこうあるべきの認識の違い」「価値観相違への寛容性」があげられるので、今後相互のギャップを埋めるよう、職員育成に努めていきたい。

5　年間活動事項

日にち	事項	備考
4 月 1 日	新規採用職員辞令交付	[redacted]対応
4 月 8 日	第 1 回採用戦略策定会議	[redacted]・[redacted]・[redacted]
4 月 11 日	新人事評価制度並びに処遇改善臨時特例交付金支給の説明（榴岡）	[redacted]対応
4 月 14 日	新人事評価制度並びに処遇改善臨時特例交付金支給の説明（向陽台）	[redacted]対応
4 月 15 日	新人事評価制度並びに処遇改善臨時特例交付金支給の説明（多賀城）	[redacted]対応
4 月 20 日	新人事評価制度並びに処遇改善臨時特例交付金支給の説明（白石）	[redacted]対応
4 月 21 日	新人事評価制度並びに処遇改善臨時特例交付金支給の説明（岩沼）	[redacted]対応
5 月 9 日	第 2 回採用戦略策定会議	[redacted]・[redacted]・[redacted]
5 月 17 日	仁科税理士事務所による令和 3 年度収支決算書類確認	[redacted]・[redacted]対応
5 月 23 日	第 12 回監事会開催	[redacted]・[redacted]・[redacted]
6 月 6 日	第 51 回理事会開催	
6 月 28 日	第 41 回みなし評議員会議案承認	[redacted]
6 月 30 日	宮城県保健福祉部へ令和 3 年度の現況報告届提出	[redacted]
7 月 23 日	向陽台事業所次期所長候補、菅原彩子様と面談	[redacted]
8 月 21 日	あたらしい保育イニシアチブシンポジウム参加	[redacted]事務参加
8 月 29 日	福島県沖地震に係る社会福祉施設等災害復旧国庫補助金協議	[redacted]対応
9 月 8 日	仙台市による榴岡はるかぜ保育園指導監査	[redacted]対応
9 月 22 日	全職員へ次年度意向調査開始	10/14 日〆切
9 月 27 日	第 52 回理事会開催	
10 月 13 日	第 42 回みなし評議員会議案承認	
10 月 19 日	第 1 回 児童福祉部再始動に向けた打合せ	[redacted]理事参加
10 月 26 日	宮城県社会福祉部団体指導班による法人監査	[redacted]・[redacted]対応
10 月 27 日	次年度人事について、全園合意	
11 月 1 日	第 2 回 児童福祉部再始動に向けた打合せ	[redacted]・[redacted]理事参加
11 月 15 日	第 3 回 児童福祉部再始動に向けた打合せ	[redacted]・[redacted]理事参加
12 月 19 日	第 4 回 児童福祉部再始動に向けた打合せ	[redacted]・[redacted]理事参加
12 月 24 日	第 53 回理事会開催	
令和 5 年 1 月 5 日	白石市子ども家庭課との打ち合わせ	[redacted]・[redacted]対応
1 月 13 日	定例事業所会議内にて令和 5 年度人事合意	5 園園長参加
1 月 20 日	各園より人事評価シート提出	
	役員面談実施（多賀城事業所）	[redacted]・[redacted]理事参加

1 月 23 日	役員面談実施（岩沼事業所）	[redacted]・[redacted]理事参加
1 月 24 日	役員面談実施（白石事業所）	[redacted]・[redacted]理事参加
1 月 30 日	役員面談実施（榴岡事業所）	[redacted]・[redacted]理事参加
1 月 31 日	役員面談実施（向陽台事業所）	[redacted]・[redacted]理事参加
2 月 3 日	役員面談実施（多賀城台事業所）	[redacted]・[redacted]理事参加
2 月 9 日	第 5 回 児童福祉部再始動に向けた打合せ	[redacted]・[redacted]理事参加
2 月 28 日	第 6 回 児童福祉部再始動に向けた打合せ	[redacted]・[redacted]理事参加
3 月 7 日	第 54 回理事会	
3 月 20 日	第 43 回評議員会	

６　研修報告

▼外部研修

（福）全国社会福祉協議会主催の会計セミナー参加

各市町村や県社協主催の会計セミナー、労務管理セミナーへの参加

各業者主催の保育支援ツール説明会、DX 推進説明会への参加

▼内部研修

保育士研修：臨床心理士、作業療法士による発達研修、リズム運動の実践研修

園長研修：コロナ禍により開催できず。

7　資金報告

各事業所からの前期末支払資金残高の取り崩しによる各拠点区分間繰入金での運営を行った。

8　令和 4 年度決算報告

令和 4 年度資金収支決算報告のとおり。

9　令和 4 年度社会福祉施設等指導監査の結果について

令和 4 年 10 月 26 日に行われた指導監査の結果については別紙の通り。

以　上

令和５年５月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林　和博　殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
岩沼事業所 所長 [redacted]

令和４年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　岩沼事業所　事業活動報告

社会福祉法第44条に基づき、岩沼事業所の事業活動について下記の通り報告いたします。

記

1.利用児童数（令和５年３月３１日時点）

		０歳児	１歳児	２歳児	満３歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
定員	１号認定	－人	－人	－人	３人	３人	３人	３人	12人
	２号認定	－人	－人	－人	－人	14人	14人	14人	42人
	３号認定	９人	12人	12人	－人	－人	－人	－人	33人
	合計	９人	12人	12人	３人	17人	17人	17人	87人
入所児童	１号認定	－人	－人	－人	３人	１人	４人	１人	８人
	２号認定	－人	－人	14人	－人	15人	15人	13人	42人
	３号認定	９人	15人	―人	－人	－人	－人	－人	29人
入所合計		９人	15人	14人	３人-	16人	19人	14人	90人
超過率		100%	125%	116%	100% (100%)	114% (33%)	135% (133%)	100% (33%)	112% (66%)

(　)は１号認定

障害児認定児童数：０人
気になる子：４人

2.開所時間

平　　日　７時００分～１９時００分
　　２・３号認定（１時間延長保育実施）
　　１号認定（7時間預かり保育実施）
土 曜 日　７時００分～１８時００分
　　１号認定実施なし
日・祝日・年末年始　なし

3.職員体制

氏名	職務	保有資格		備考
[redacted]	園長	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	主幹保育教諭	保育士	幼稚園教諭	地域限定勤務
[redacted]	副主幹保育教諭	保育士	幼稚園教諭	多賀城より異動
[redacted]	リーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	リーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	10 月 16 日より白石へ異動
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	8 月 11 日育休復帰、3 月 31 日付退職
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	8 月 15 日付退職
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	3 月 31 日付退職
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	栄養士	保育士	4 月 1 日付榴岡異動
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	多賀城より異動
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	8 月 1 日付採用
[redacted]	早番パート保育教諭	保育士	幼稚園教諭	6 月 1 日付採用
[redacted]	遅番パート保育教諭	保育士	幼稚園教諭	3 月 15 日付退職
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	事務、庶務兼務
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	清掃員			
[redacted]	嘱託医（小児科）			いたのクリニック
[redacted]	嘱託医（歯科）			小島歯科医院
[redacted]	嘱託（薬剤師）			武隈調剤薬局

4.保育理念に基づく保育の展開

①：心身ともに健やかな子ども

今年度もコロナ禍ではあったが、乳幼児から就学前までの子ども達の健全な心と体を育てるために、快適な環境構成を考えていった。具体的には地域の感染状況を見て、活動する人数の上限を決めていった。ソーシャルディスタンス等の観点から人との関わりに制限がかかる状況ではあったが感染対策を行いながら一人ひとりの欲求が満たされるような関わりを持ち情緒の安定を図れるようにしていった。

②：自然を友とし慈しむ子ども

コロナの感染対策を行いながら、園バスで園外に行くことで自然との関りを持ち季節を感じる事が出来るようにしていった。年齢ごとに野菜を育てる体験をすることで園内外の自然に触れることにもなり四季の移り変わりを感じる事が出来た。

③：考えることを喜びとする子ども

様々な遊びや友だちとの関わり合いの中で、いろいろ試したり、自分で考えて行動したりする中で、相手の思いや気持ちを考えたり、自分の気持ちも伝えることができたりする事が出来るように一人ひとりに寄り添った保育を行ってきた。

5.保育実施計画（全体的な計画の策定並びに改版状況）

・今年度も新型コロナウイルス感染症の感染対策を行いながら、全体的な計画を基に動内容の変更や配慮を検討しながら保育を行っていった。

・特色ある保育の部分で、保育理念の心身ともに健やかな子どもに通じる、身体づくりの為に昨年度から取り入れた外部講師による体育教室を実施した。（年 10 回）

6.年間行事計画

月	行事名	月	行事名
4 月	入園式（中止）クラス懇談（中止）	10 月	芋掘り　園外保育
5 月	歯科検診　内科健診	11 月	発表会　白菜収穫　歯科検診　内科健診
6 月		12 月	クリスマス会
7 月	プール開き　七夕会　夏まつり	1 月	
8 月	プール納会　白菜種まき	2 月	まめまき会
9 月	運動会	3 月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式

避難訓練（毎月）、誕生会（毎月）、個別懇談（年１・２回）、保育参観（年１回）
サッカー教室（年 3 回）、運動教室（年 10 回）、リズム運動（白石合同含め 7 回）

7.運営管理体制

①：健康管理

・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、検温、手指消毒、園内消毒、黙食等感染対策を行った。罹患する園児や保護者もいたが大きな広がりは見られるこ

とはなかった。

・小児科医・歯科医による年２回内科・歯科健診、薬剤師による保育環境の管理

②：栄養管理

園の栄養士による栄養指導、離乳指導、カウプ指数測定に基づいた「おおきくなったねカード」の配布を通じ、子どもの発育を保護者と共有していった。

畑で育て収穫した野菜を給食やおやつで提供してもらうことで、野菜が苦手な子どもでも食べることができるようになった。

③：調理業務

・業者へ委託（株式会社メフォス）但し、給食品質向上のため、園の栄養士と協議しながら子ども達に合った給食提供を行っていった。

・食育活動に関して、メフォスの栄養士と相談しながら活動内容を考えていった。

④：安全管理

・毎月初め園舎内外の安全管理と安全点検及び環境整備と自主点検の実施をした。

・毎月の避難訓練（年 2 回の総合避難訓練を含み、火災・地震・水害・事故・不審者侵入などを想定し、子どもの避難誘導と関係機関への通報、初期消火などの訓練）、毎月初め建物内外の点検を行った。

・園外保育に行く場合には、事前に下見を行い危険個所のチェック、子ども達が遊ぶに相応しい場所であるかなど確認、協議して実施した。

・水遊びの時期には、監視役の職員を１名配置し、事故を未然に防ぐようにしていく。園外保育時、担任以外にも付き添いにつく職員を配置し、十分に目が行き届き、有事の際にも対応できるようにしていった。

8.研修計画（保育の質の向上）

①：外部研修計画

宮城県保育協議会主催のキャリアアップ研修の受講者は下記の通り

研修名	参加受講者		
乳児保育	[redacted]	－	－
幼児教育	[redacted]	－	－
障害児保育	[redacted]	－	－
食育・アレルギー	[redacted]	－	－
保健衛生・安全対策	[redacted]	－	－
保護者支援・子育て支援	－	－	－
マネジメント	－	－	－
保育実践	－	－	－

◎その他研修受講者

・宮城県保育協議会(保育士従事者部会自主研修)オンライン研修⇒正規職員全員参加

・幼稚園中堅教諭等資質向上研修オンライン研修⇒[redacted]

・幼稚園等新規採用教員オンライン研修⇒[redacted]

・社会福祉施設新任職員研修オンライン研修⇒[redacted]

・保育所保育士基礎研修オンライン研修⇒[redacted]

②：内部研修計画

◎園内研修

熱性けいれんの対応の仕方

作業療法士、臨床心理士による巡回相談（各年３回）/アレルギー対応研修/心配蘇生・誤飲食に対する対応の研修/感染症対策研修/リズム運動指導研修（年１回）

9.人材育成計画（職務内容・キャリアパスシートを基として）

①：主幹保育教諭

・園長と意思疎通をする事が出来、業務の補佐をしっかりと行う事が出来るようになってきた。

・園長が不在の際も職員に的確な指示や判断を出し、責任をもって業務にあたっていた。

②：主任クラス

・主幹保育教諭、副主幹保育教諭と連携し、他の職員をまとめる事が出来るようになってきた。

・保育や業務の問題点を取り上げ、保育現場がスムーズに保育が行えるよう意識するようになってきた。

③：中堅職員（Ⅱ）クラス

各主催の中堅保育教諭研修会　キャリアップ研修会に参加した

③：中堅職員（Ⅰ）クラス

各主催の中堅保育教諭研修会　キャリアップ研修会に参加した。

④：初任者クラス

各主催の初任者研修会に参加した。

10.物品購入（固定資産該当品）

事務の用途として下記の物品を購入した。

品名	個数	金額	目的
ノート PC	３台	401,940 円	事務時間、残業時間の削減
コドモン導入費用 (iPad 他周辺機器)	１式	906,675 円	事務時間、残業時間の削減

ポータブル蓄電器	3 台	111,764 円	災害時の停電に対応するため
防犯カメラ録画用 HDD	1 台	279,000 円	防犯対策

11.修繕状況

①園舎…今年度は優先順位下位で行わなかった

玄関門扉の改修工事

駐車場電信柱の根元陥没修理（要経過観察）

スポットライトの位置の変更工事

子ども用トイレ便座の暖房便座

②園庭

園庭整地、築山工事

⇒岩沼造園に依頼、工事完了

・園庭整地（33,000 円）

・築山工事（84,480 円）

③器具備品

保育室の内線電話（使用できないクラス：さくら組　ちゅうりっぷ組　たんぽぽ組）

⇒コドモンを導入したことで、直接保護者が連絡事項を入力するようになったので連絡の伝達に関してはかなり解消されるようになった。

④その他

なし

12.職員福利厚生並びに処遇改善計画

①福利厚生

・全国並びに宮城県保育協議会 年会費の全額補助（全職員対象）

・インフルエンザ予防接種ワクチン費用の全額補助（全職員対象）

・健康診断（35 歳以上対象/生活習慣予防検診/婦人科検診）

・保育者賠償責任保険加入（全職員対象）

・育児、介護休暇規程の一部変更(子が 3 歳に達するまでは 2 時間短縮勤務可)

・子の介護休暇（最大 10 日、有給休暇制）

・感染症等による病気休暇（医師が必要と認めた期間）

②職員処遇

・1 年単位でのシフト交代制（8 時間勤務 / 45 分休憩）/ 年間休日日数 120 日

・賞与時期と金額：年 3 回(7 月・12 月・3 月)賞与支給予定。基本給と職歴手当の合計額に対し年間合計 340%を支給。また、役職・職務や人事評価の結果を基に支給率を 0～40%の幅で加算する。

・定期昇給：人事評価制度に則り、評価ランクと評価結果に基づき昇給（降給）とする。評価の流れとしては、人事評価運用ガイドに基づき、処遇改善加算に該当する経験年数とキャリアパス並びに求める人材像と照らし合わせ、園長との人事面談を通し決定する。
・リーダー、サブリーダーについては処遇改善加算Ⅱを原資とし、職務手当を 5,000 円～40,000 円支給することと、処遇改善加算Ⅰについては、職員へ雇用や給与の改善を図るよう使用する。
・保育士等処遇改善臨時特例交付金並びに処遇改善加算Ⅲの支給に基づき、交付された金額を処遇改善手当として月額 9,300 円を常勤職員（臨時雇用含む）へ支給した。

13.資金計画
令和 4 年度収支決算報告の通り。

14.事業継続に向けた重要な事項
特になし。

15.令和 4 年度社会福祉施設指導監査の結果について
令和 5 年 2 月 1 日に行われた指導監査の結果については添付資料 4-①の通り。

以　上

令和５年５月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林 和博 殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
多賀城事業所 所長 [redacted]

令和４年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　多賀城事業所　事業活動報告書

社会福祉法第44条に基づき、多賀城事業所の事業活動について下記の通り報告いたします。

記

1.利用児童数（令和５年３月３１日時点）

	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
定員	１２人	１５人	１５人	１６人	１６人	１６人	９０人
入所児童	９人	１５人	１８人	１６人	１７人	１５人	９０人
超過率	75.00%	100.00%	120.00%	100.00%	106.25%	93.75%	100.00%

障害児認定児童数：０人
気になる子：１０人

2.開所時間

平　　日　７時００分～１９時００分　（１時間延長保育実施）
土 曜 日　７時００分～１８時００分
日・祝日　なし

3.職員体制

氏名	職務	保有資格		備考
[redacted]	園長	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	副主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格		
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	

[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	地域限定正規雇用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	地域限定正規雇用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	シフト固定正規雇用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	シフト固定正規雇用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	シフト固定正規雇用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	育児休業取得中
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	新規雇用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	パート保育士
[redacted]		保育士資格		パート保育士
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	パート保育士
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	夕方パート保育士
[redacted]	清掃員			パート雇用
[redacted]	事務長			
[redacted]	事務員	保育士資格		
[redacted]	嘱託医（小児科）			
[redacted]	嘱託医（歯科）			

4.保育理念に基づく保育の展開

①：心身ともに健やかな子ども

乳幼児から就学前までの子ども達の健全な心と体を育てるために、快適な環境構成の中で一人ひとりが様々な欲求が満たされるような関わりを持ち、情緒の安定を図ってきた。

感染対策のため、クラスに分かれての活動も多かったが、状況に合わせて異年齢交流も積極的に行ってきた。体力作りでもあるリズム運動では、子ども同士で教え合うことで自信をつける子や「やってみたい」の気持ちを育むきっかけにもなった。

②：自然を友とし慈しむ子ども

四季を通して自然との関わりを伝えながら、年齢ごとに様々な体験を通して興味や関心を持たせ豊かな感性を育くんできた。食育活動として、以上児の子ども達を中心に野菜の栽培を行った。

生育が良く収穫できた野菜は給食で提供したり、収穫したばかりのきゅうりやトマト、人参を食したりと、みんなで新鮮な味を楽しむ事ができた。

今年度はさらに冬野菜（ブロッコリー、人参）を栽培し、季節の移り変わりを感じながら、育てることの面白さや生長についても知ることができた。

散歩に行った際に拾った木の実や枯れ葉、松ぼっくり等を使用して、おままごとをしたり作品を作ったりと、子どものアイデアも加えながら活動の楽しみを広げていった。

③：考えることを喜びとする子ども

生活や遊びの中で様々な大切な人との関わりから、子ども達一人ひとりの気持ちに寄り添い発達を十分に理解して環境を整えてきた。

お友だちを思いやる事で優しさを共有出来たり、遊びを工夫し発展させる事の面白さを感じたり、様々な場面において子ども達の気づきや発見を見逃さずに、言葉で認め共有してきた。子ども達一人ひとりが、自分の考えを表現できるようになってきている。

5.保育実施報告（全体的な計画の策定並びに改版状況）

特色ある教育と保育の部分で、保育理念の心身ともに健やかな子どもに通じる、身体作りのために、外部講師による体育教室やリズム運動を実施してきた。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大や講師の都合により中止となることがあり、予定していた回数を実施できなかった。

そのため、クラス活動内での運動遊び（サーキット遊び、鉄棒、とび箱、縄跳び、リズム運動等）を積極的に取り入れ体力作りに励んだ。地域の感染状況が落ち着いてからは、サッカー教室、散歩、消防署見学等を取り入れ、歩く事での体力づくりの他、地域交流も含め心身共に豊かな経験を育むことができた。

6.年間行事計画

月	行事名	月	行事名
4 月	英語であそぼう	10 月	運動会（たんぽぽ組、ひまわり組）、 英語であそぼう、交通安全教室、内科健診、歯科健診、体育教室
5 月	内科健診、歯科健診、英語であそぼう 体育教室	11 月	総合避難訓練Ⅰ 英語であそぼう、体育教室、リズム運動
6 月	英語であそぼう、体育教室、交通安全教室	12 月	発表会（以上児）、体育教室 ※中止：英語であそぼう、リズム運動
7 月	プール開き、七夕会、英語であそぼう 体育教室	1 月	※中止：英語であそぼう、体育教室
8 月	プール納会 ※中止：英語であそぼう、体育教室、リズム運動	2 月	まめまき会、リズム運動、交通安全教室、 英語であそぼう、体育教室
9 月	運動会（ゆり組） ※中止：英語であそぼう、体育教室	3 月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式、園外保育（以上児）サッカー教室

7.運営管理体制

①：健康管理

小児科医・歯科医による年 2 回内科・歯科健診

②：栄養管理

栄養士訪問（月１回）に合わせて、栄養指導、離乳指導、アレルギー面談等を実施した。カウプ指数測定は栄養士と主任とで行い、子ども達の成長発達を見守り指導してきた。身近な野菜（夏・冬）の栽培や収穫から調理にも興味を持たせ、食育活動を広げてきた。

③：調理業務

業者へ委託（株式会社シダックス）但し、給食品質向上のため、給食会議や日々の情報を共有し、子ども達に合った給食提供を行った。

④：安全管理

通常保育時

毎月の避難訓練（火災・地震・水害・事故・不審者侵入などを想定し、子どもの避難誘導と関係機関への通報、初期消火などの訓練）、毎月初め建物内外の点検を行った。

地域の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、総合避難訓練は１回のみ、心肺蘇生訓練は実施していないとの事だったので今年度は実施に至らなかった。

常に危機感を持ちながら必要な対応ができるように、訓練等を通して不測の事態に備え職員間で共通理解をもつように心掛けた。

不審者が侵入した場合、職員への周知方法の一つとして、館内放送を導入し訓練を実施した。刺激を与えるような音ではない為、一斉に避難体制を整えることができた。

子ども達が安心して遊びに集中できる環境や心穏やかに過ごせる空間を整える為に、関わり方や遊びの工夫等を職員間で共有し実施してきた。

園外保育時

園外保育等の活動に関しては十分な場所の下見と、子ども達が遊ぶに相応しい場所等々、様々な視点を持って職員間で協議し実施してきた。

8.研修計画（保育の質の向上）

①：外部研修報告

宮城県保育協議会主催のキャリアアップ研修への参加者は下記の通り

研修名	参加予定者		
乳児保育	[redacted]		
幼児教育			
障害児保育	[redacted]		
食育・アレルギー			
保健衛生・安全対策			
保護者支援・子育て支援	[redacted]		
マネジメント	[redacted]		
保育実践			

※職員の勤務状況により、予定していたキャリアアップ研修は受講しなかった。

多賀城市内研修等への参加を行った。（0 歳児研修、要保護、主任研修、児童虐待等）

②：内部研修計画

作業療法士、臨床心理士による巡回相談（年６回）、リズム運動指導研修（年１回）太陽の家による巡回相談（年３回）、体育教室（年１０回）

作業療法士（[redacted]氏）による講話「巡回相談から見える子どもたちの心と身体」専門的知識の理解を実践につなげていくために、職員の専門性と保育の質の向上、職員間の共通理解を図り協調性を高めることを目的として研修を実施した。講演会の様子を映像に記録し、その後も学びを共有できるようにしてきた。

9.人材育成報告（職務内容・キャリアパスシートを基として）

①：主任保育士（主幹保育教諭）

・園長と連携し、業務の補佐や不在時の責任者として意識がもてるようになってきた。
・保護者対応や気になる子どもの対応について、職員と情報を共有し合い、一緒に対応策を考えサポートしてきた。
・急な職員の欠勤（病欠、産後休暇）が重なり、クラスの代替に入ったり、職員配置等を工夫したりしながら、保育に支障のないよう配慮していた。

②主任クラス

・職員の連携や調整がうまくいくように、主任と副主任と連携を図り保育を行って欲しかったが、自分の保育に対して自信を無くし、本人からの申し出もあったことからリーダーを外し、保育に対して気持ちを新たに向き合えるようにしていった。
・気になる子の対応やそのクラスのサポートが中心となり、担任と連携を図りながら行っていたが、適切なサポート体制が行えなかったのが残念である。次年度は、保育内容や技術ともに経験を活かし、職員間の連携を図り全体把握が出来るよう期待したい。

③：中堅職員（Ⅱ）クラス

・職員の連携や調整がうまくいくように、主任と連携を図り保育を行ってくれた。
・以上児、未満児の活動内容を把握しながら、保育について必要な話し合いを積極的に行っていた。
・宮城県保育協議会の研修にて、キャリアアップを図った。

④：中堅職員（Ⅰ）クラス

・保護者が安心して育児の悩みや心配事を話せる関わりが出来ていた。
・保育の質の向上に向けて積極的に研修に参加しスキルアップに努めていた。
・子どもの発達状況を理解し、情緒の安定のために適切な関わりが出来るよう職員間で話し合いながら保育を行っていた。

⑤：初任者クラス

・常に元気な挨拶と笑顔で意欲的に業務に取り組むことができた。

・指導、指示、助言を受けながら保育に関する知識や技能の習得に励んでいた。
・保育を楽しみながら向上心をもって業務に取り組んでいた。
・保護者から信頼されるよう、コミュニケーションを積極的に図っていた。

10.物品購入報告（固定資産該当品）
事務の用途として下記の物品を購入した。

品名	個数	金額	目的
ノート PC	2 台	287,760 円	職員の事務作業が効率化した

11.修繕報告
①：園舎
▪ 空調設備清掃並びに点検（ちゅうりっぷ組、すみれ組、ひまわり組）
換気扇清掃（ちゅうりっぷ組、すみれ組、ひまわり組、ゆり組）
▪ 換気扇破損（ゆり組）修繕
②：園庭　なし
※通用門扉は、常時施錠した状態としたため、鍵の取り付け工事は実施しなかった。
駐車場側門扉を利用していただいている。
③：器具備品
▪ 給食用食器購入（汁椀、両手マグカップ、フォーク、スプーン）
※劣化による交換と不足分の購入として
④：その他
なし

12.職員福利厚生並びに処遇改善報告
①福利厚生
・全国並びに宮城県保育協議会 年会費の全額補助（全職員対象）
・インフルエンザ予防接種ワクチン費用の全額補助（全職員対象）
・健康診断（35 歳以上対象/生活習慣予防検診/婦人科検診）
・保育者賠償責任保険加入（全職員対象）
・育児、介護休暇規程の一部変更(子が 3 歳に達するまでは 2 時間短縮勤務可)
・子の介護休暇（最大 10 日、有給休暇制）
・感染症等による病気休暇（医師が必要と認めた期間）
②職員処遇
・1 年単位でのシフト交代制（8 時間勤務 / 45 分休憩）/ 年間休日日数 120 日
・賞与時期と金額：年 3 回(7 月・12 月・3 月)賞与支給予定。基本給と職歴手当の合計額に対し年間合計 315%を支給。また、役職・職務や人事評価の結果を基に支給率を 0～

40%の幅で加算する。

・定期昇給：人事評価制度に則り、評価ランクと評価結果に基づき昇給（降給）とする。評価の流れとしては、人事評価運用ガイドに基づき、処遇改善加算に該当する経験年数とキャリアパス並びに求める人材像と照らし合わせ、園長との人事面談を通し決定する。

・リーダー、サブリーダーについては処遇改善加算Ⅱを原資とし、職務手当を 5,000 円～40,000 円支給することと、処遇改善加算Ⅰについては、職員へ雇用や給与の改善を図るよう使用する。

・保育士等処遇改善臨時特例交付金並びに処遇改善加算Ⅲの支給に基づき、交付された金額を処遇改善手当として月額 10,500 円を常勤職員（臨時雇用含む）へ支給した。

13.資金報告

令和４年度決算報告の通り。

14.事業継続に向けた重要な事項

・サブリーダーが中心の職員体制である多賀城事業所では、リーダーとして業務を遂行できる職員を育成しなければならない。職員一人ひとりの個性や経験を発揮できる場を設ける事も必要と考える。主任や副主任との連携を図りながら、保育の質の向上に向けての取り組みが必須と考える。

・また、次年度は新卒採用の職員が１名のみではあるが、保育経験や学びを必要とする職員が多い為、研修への参加とともに、保育経験のある職員との意見交換等を実施しながら、知識や保育技術を高めてもらいたい。

・「保育の理念について」の保育観を職員間で共有し、子どもの成長、発達を育んでいくことが大事であると考える。そのため、「保育の理念について」の理解も深めなければならない。

・保育園が、子ども達にとって安心、安全に過ごせる楽しめる場所として、保護者にとって大事なお子さんを安心して預けることの出来る場所となるよう全職員で努めていきたいと考える。

・新型コロナウイルス感染症が５月８日から５類に移行する為、感染拡大防止のために、制限してきた行事の見直しも必要になってくる。しかし、感染対策を実施してきた事により新たな発見（年齢に合わせた関わり方、個を大事に出来る環境等）があったので、子どもに必要な環境を見極め、職員と共に考えることが大事である。

15.令和４年度社会福祉施設指導監査の結果について

令和４年７月に提出しました書面による指導監査の結果については添付資料 4-①の通り。

以　上

令和５年５月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林 和博　殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
白石事業所 所長 [redacted]

令和４年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　白石事業所　事業活動報告書

社会福祉法第 44 条に基づき、白石事業所の事業活動について下記の通り報告いたします。

記

1.利用児童数（令和５年３月 31 日時点）

	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
定員	１２人	１５人	１５人	１６人	１６人	１６人	９０人
入所児童	９人	１３人	１６人	２０人	１９人	２０人	９７人
超過率	７５％	87%	１０７％	１２５％	１１９％	１２５％	１０８％

障害児認定児童数：７人
気になる子：６人

2.開所時間
平　　日　７時００分～１９時００分　（１時間延長保育実施）
土 曜 日　７時００分～１８時００分
日・祝日・年末年始　なし

3.職員体制

氏名	職務	保有資格		備考
[redacted]	園長	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	副主任保育士	保育士資格		
[redacted]	副主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	リーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	シフト固定雇用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	地域限定正規雇 9/16 産休・育休
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格		R5/4/15 付退職
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	8/6 産休・育休

[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	3/31 付　退職
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	8/31 付　退職
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	正規保育士
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	新規採用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	4/1 付　岩沼こども園に異動
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	臨時保育士
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	パート保育士
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	朝パート保育士
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	朝パート保育士
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅰ種	夕パート保育士
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	P 保育士産休代替　3/31 付退職
[redacted]	事務			パート雇用
[redacted]	庶務			パート雇用
[redacted]	嘱託医（小児科）			
[redacted]	嘱託医（歯科）			

4.保育理念に基づく保育の展開

①：心身ともに健やかな子ども

乳幼児から就学前までの子ども達の健全な心と体を育てるために、快適な環境構成の中で一人ひとりが様々な欲求が満たされるような関りをもち情緒の安定を図ってきた。「あきらめないぞ」を合言葉に縄跳びや鉄棒、紐ゴマ回し、リレーなどに取り組む中で粘り強さや忍耐力を養ってきた。

今年度はコロナ禍ではあるが、安全面を配慮しながら園外保育を行ってきた。小十郎キッズランドは 2～5 歳児まで利用して体を十分に使ってのびのび遊ぶことができた。

②：自然を友とし慈しむ子ども

今年度は保育園の園庭を職員全員で見直し、じっくり遊ぶことができる環境作りを行った。廃タイヤやコンテナなどを用意して、どんなふうに使って遊ぶかを友達と相談したり、自分たちの考えを出し合ったりしながら創意工夫して遊ぶ姿が見られた。

畑においては夏野菜を植えて、草取りや水やりをしながら観察して生長を見守った。

また、収穫した野菜でクッキング活動を取り入れ食育につながった。

「あれこれ」に業務委託して、畑を借りてさつまいも栽培を行った。秋には収穫して焼き芋会を実施してみんなで美味しく味わって食べた。

③：考えることを喜びとする子ども

「ワクワクを探そう」を合言葉に、生活や遊びの中で様々なことに興味を持ち、気づ

いたり、触れたり、調べたり、試したりといった知的好奇心を満足させ、探求心が触発されるような環境つくりを行った。

図鑑や絵本を常に手に取って見られるようにしたり、飼育材料や自然物を使いやすいように整えたりすることで意欲を引き出してきた。また遊びが継続できる時間や場所を保障してきた。

5.保育実施報告（全体的な計画の策定並びに改版状況）

保育計画は、長期的な計画から週案、日案等の見直しを行った。保育日誌はポイントを絞って簡潔に文章をまとめることができるように指導してきた。ほぼ期日を守って提出している。12 月から月案はコドモンを使って作成している。自分で考え自分の言葉で記入するように指導している。

6.年間行事計画

月	行事名	月	行事名
4 月	はじめの集まり	10 月	運動会　　塩内公園園外保育 ハロウィンパーティー
5 月	内科健診　歯科検診	11 月	ササニシキでおにぎり会　歯科検診 焼き芋会
6 月	時計屋見学・益岡公園園外保育 以上児保育参加　サッカー教室	12 月	発表会
7 月	プール開き	1 月	七草の会
8 月	夏祭り会、プール遊び納会	2 月	まめまき会　個人面談(3・4 歳児)
9 月	クッキング(カレー) お月見　キッズランド園外保育	3 月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式 終了式

7.運営管理体制

①：健康管理

家庭的な雰囲気の中で入園児童の健やかな成長と発達を家庭と共に実感できる環境整備に努める。小児科医・歯科医による年 2 回内科・歯科健診を行った。

②：栄養管理

コドモンアプリに毎月の身長・体重の計測値を入力することで、身長・体重・カウプ指数の折れ線グラフがいつでも見られるようになっている。終了時には 4 月と 3 月の数値を入れたカードを配布した。子どもの発育を保護者と共有してきた。

また、身近な野菜の栽培や収穫から調理にも興味を持たせながら、食育に関する活動を広げてきた。

③：調理業務

業者へ委託（株式会社メフォス）但し、給食品質向上のため、園の栄養士と協議しな

がら子ども達に合った給食提供を行った。月１回の給食会議を実施した。

④：安全管理

通常保育時

毎月の避難訓練（年２回の総合避難訓練を含み、火災・地震・水害・事故・不審者侵入などを想定し、子どもの避難誘導と関係機関への通報、初期消火などの訓練）、毎月初め建物内外の点検を行う。今年度は火災と水害の避難訓練を近隣の企業「トーカドエナジー株式会社」と合同で行った。とても良い関係ができてきて地域で子どもを守るという意識を共有できるようになってきた。

また不審者に対する防犯対策も力を入れてきた。1 月には破牙神ライダー龍の防犯教室を園で開催や白石警察署に依頼して警察官が不審者になっての防犯訓練とその後の職員研修を行った。

さらに、遊具や園舎の安全点検や園外保育等の安全対策を行い、様々な視点を持って職員間で協議してきた。

8.研修計画（保育の質の向上）

①：外部研修報告

宮城県保育協議会主催のキャリアアップ研修への参加予定者は下記の通り

研修名	参加者		
乳児保育	[redacted]		
幼児教育	[redacted]		
障害児保育	[redacted]		
食育・アレルギー			
保健衛生・安全対策	[redacted]		
保護者支援・子育て支援	[redacted]		
マネジメント			

・仙南保育士連合会研修　（所長部会・主任会・保育士会）・宮保協（初任者研修会）

・白石保育士研修　（園長会・主任会・保育士会）　　白石市保育実践研修会

・安全点検研修会

②：内部研修計画

・作業療法士、臨床心理士による巡回相談（年６回）、アレルギー対応研修、心配蘇生研修、感染症対策研修　アムスによる巡回相談と特別支援教育研修

9.人材育成報告（職務内容・キャリアパスシートを基として）

①：主任クラス

〇主任

・仙保連主任保育士研修　白石市主任保育士研修

・職員を統括し、業務の振り分け、シフト管理、安全管理等、責任をもって業務にあた

っていた。

・園長の補佐として保育の方針や養護に関して、確実に伝達するように努めていた。

・新規採用者が多かったので、副主任やリーダーとともに白石はるかぜ保育園のやり方や保育実践について指導していた。

〇主任クラス

・主任保育士と連携し、新任保育士や中堅保育士の指導を行い、一緒に話し合いながら保育の向性を示していた。

・新型コロナウイルス感染症対策のため、特別休暇や有給休暇を取得する職員が増加したが、代替えに入ったり、職員の配置を変えたりして支障がでないよう工夫していた。

・担任が勤務時間内に事務の時間が取れるように積極的に保育に入り、円滑な業務遂行を考慮して動いていた。

・クラス担任の相談に乗り、愛着障害で荒れている園児の心の拠り所として気持ちを受け止めながら保育に入っていた。

②：中堅職員（Ⅱ）クラス

・保護者支援・子育て支援研修、保健衛生・安全対策研修、仙保連保育士研修会

・クラスのリーダーとして保育の方向性を話し合いまとめていた。

・行事や実践研修、特別支援について学んだり実践したりしたことを、全職員に周知したり巻き込んだりしながら、保育の質の向上を図っていた。

・以上児クラス、未満児クラスでの気づきや情報を常に共有することができるように、報連相を大切にして業務遂行を図っていた。

③：中堅職員（Ⅰ）クラス

・幼児教育・乳児保育・障害児保育研修、以上児会研修
仙保連保育士研修　白石市保育士研修会

・保育の質の向上にむけて積極的に研修に参加してスキルアップに努めていた。

・先輩保育士と連携を図り、保育の中心としてクラス運営や行事の企画立案、実行にあたっていた。また、初任者を育てる意識をもって行動していた。

・園児や保護者対応においても身近で頼れる存在になれるように努力していた。

④：初任者クラス

・宮保協初任保育士研修　白石市保育士研修

・職場の保育士やクラスリーダーと良好な関係を築き、保育士としての業務や心構えを覚えるようにしていた。

・社会人としてのマナーを身に着け、自身の健康管理にも留意して行動していた。

・保育を楽しみながら向上心をもって業務にあたっていた。

10.物品購入報告（固定資産該当品）

保育物品と環境整備の用途として下記の物品を購入した。

品名	個数	金額	目的

木製パーテーション	一式	70,000 円	遊びの安全な環境を作るため
災害用品	一式	160,800 円	災害対応備品の購入

11.修繕報告

①：園舎

保育室入口レール取り替え・建具修繕　⇒ 206,800 円

エアコン・ロスナイ清掃⇒ 561,000 円

②：園庭

なし

③：器具備品

なし

④：その他

なし

12.職員福利厚生並びに処遇改善報告

① 福利厚生

・全国並びに宮城県保育協議会 年会費の全額補助（全職員対象）

・インフルエンザ予防接種ワクチン費用の全額補助（全職員対象）

・健康診断（35 歳以上対象/生活習慣予防検診/婦人科検診）

・保育者賠償責任保険加入（全職員対象）

・育児、介護休暇規程の一部変更(子が 3 歳に達するまでは 2 時間短縮勤務可)

・子の介護休暇（最大 10 日、有給休暇制）

・感染症等による病気休暇（医師が必要と認めた期間）

② 職員処遇

・1 年単位でのシフト交代制（8 時間勤務 / 45 分休憩）/ 年間休日日数 120 日

・賞与時期と金額：年 3 回(7 月・12 月・3 月)賞与支給予定。基本給と職歴手当の合計額に対し年間合計 295%を支給。また、役職・職務や人事評価の結果を基に支給率を 0～40%の幅で加算する。

・定期昇給：人事評価制度に則り、評価ランクと評価結果に基づき昇給（降給）とする。評価の流れとしては、人事評価運用ガイドに基づき、処遇改善加算に該当する経験年数とキャリアパス並びに求める人材像と照らし合わせ、園長との人事面談を通し決定する。

・リーダー、サブリーダーについては処遇改善加算Ⅱを原資とし、職務手当を 5,000 円～40,000 円支給することと、処遇改善加算Ⅰについては、職員へ雇用や給与の改善を図るよう使用する。

・保育士等処遇改善臨時特例交付金並びに処遇改善加算Ⅲの支給に基づき、交付された金額を処遇改善手当として月額 10,200 円を常勤職員（臨時雇用含む）へ支給した。

13.資金計画

令和４年度収支決算報告の通り。

14.事業継続に向けた重要な事項

特になし。

15.令和４年度社会福祉施設指導監査の結果について

令和４年７月に提出しました書面による指導監査の結果については添付資料 4-①の通り。

以　上

令和５年５月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林　和博　殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
榴岡事業所 所長 [redacted]

令和４年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　榴岡事業所　事業活動報告書

社会福祉法第 44 条に基づき、榴岡事業所の事業活動について下記の通り報告いたします。

記

1.利用児童数（令和５年３月３１日時点）

	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
定員	６人	14 人	15 人	15 人	15 人	15 人	80 人
入所児童	６人	18 人	18 人	18 人	19 人	16 人	95 人
超過率	100%	129%	120%	120%	127%	107%	119%

障害児認定児童数：３人
気になる子：20 人くらい

2.開所時間

平　　日　７時００分～20 時００分　（2 時間延長保育実施）
土 曜 日　７時００分～１９時００分　（１時間延長保育実施）
日・祝日　なし

3.職員体制

氏名	職務	保有資格		備考
[redacted]	園長	保育士資格		3/31 定年退職
[redacted]	主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	副主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	リーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	リーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	3/31 依願退職
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅰ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	

[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅰ種	
[redacted]	保育士	保育士資格		
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	保育士	保育士資格		
[redacted]	保育士	保育士資格		
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	固定勤務より変更　3/16 より
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	固定勤務
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	固定勤務・育休中
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	固定勤務・育休中
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅰ種	育休中
[redacted]	パート保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	パート保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅰ種	
[redacted]	パート保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	栄養士	管理栄養士		3/31 依願退職
[redacted]	事務員			
[redacted]	嘱託医（小児科）	森川アレルギークリニック		兼務
[redacted]	嘱託医（歯科）	仙台つつじがおか歯科		兼務

4.保育理念に基づく保育の展開

①：心身ともに健やかな子ども

安心して過ごせる環境の中で、発達に応じた援助と関わりをしながら「よく遊び、よく食べ、よく寝る」という基本的な生活の根っこの部分を大切にしながら、子どもたちの健やかな成長を援助する保育をしてきた。

②：自然を友とし慈しむ子ども

戸外あそびや散歩、園外保育等を通じて、戸外であそぶ心地よさを感じたり、五感を刺激したり、自然物等に興味関心を持つような保育ができた。

③：考えることを喜びとする子ども

様々な遊びや友だちとの関わり合いの中で、色々試したり、自分なりにじっくり考えて行動したり、相手の思いや気持ちを考え、自分の気持ちも伝えることができるように、一人ひとりに寄り添った保育をしてきた。

5.保育実施計画（全体的な計画の策定並びに改版状況）

特色ある教育と保育の部分で、保育理念の心身ともに健やかな子どもに通じる、身体作りのために、年間１０回外部の講師を依頼し、運動教室を実施した。

今年度もコロナ禍の中で子ども達の安全安心を第一にし、これまで培ってきた保育内容の中で、できるところを検討し実施できた。

6.年間行事計画

月	行事名	月	行事名
4 月	入園式、個別懇談	10 月	運動会、歯科検診、園外保育。サッカー教室、体育教室
5 月	個別懇談、歯科検診、サッカー教室、体育教室	11 月	サッカー教室、体育教室
6 月	園外保育、サッカー教室、体育教室	12 月	発表会、サッカー教室、体育教室
7 月	七夕会、体育教室	1 月	お店屋さんごっこ、体育教室
8 月	体育教室	2 月	まめまき会、体育教室
9 月	内科検診、体育教室	3 月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式、サッカー教室

7. 運営管理体制

① 健康管理

小児科医・歯科医による年 2 回内科・歯科健診を実施した。

② 栄養管理

園の栄養士による栄養指導、離乳指導、カウプ指数測定を実施した。

③ 調理業務

業者へ委託（株式会社メフォス）但し、給食品質向上のため、園の栄養士と協議しながら子ども達に合った給食提供を行うことができた。

④ 安全管理

通常保育時

・毎月の避難訓練（年 1 回の総合避難訓練を含み、火災・地震・水害・事故・不審者侵入などを想定し、子どもの避難誘導と関係機関への通報、初期消火などの訓練）を実施した。

・毎月初め建物内外の安全管理と安全点検及び環境整備と自主点検の実施をした。

・薬の点検、0、1 歳児睡眠チェックリスト記入、年 4 回事故防止チェックリスト記入を実施した。

⑤ 園外保育時

・散歩時対応マニュアルの作成。マニュアルに沿った対応の確認と見直しを行った。

8.研修計画（保育の質の向上）

① 外部研修報告

宮城県社会福祉協議会や保育のデザイン研究所主催のキャリアアップ研修への参加者

研修名	参加者		
乳児保育	[redacted]	[redacted]	
幼児教育	[redacted]	[redacted]	
障害児保育	[redacted]		
食育・アレルギー			
保健衛生・安全対策	[redacted]		
保護者支援・子育て支援	[redacted]		
マネジメント			
保育実践			

② 内部研修報告

作業療法士、臨床心理士による巡回相談（年６回）、アレルギー、誤食対応研修、救急講習、感染症対策研修、熱性けいれん研修、夜間研修(年２回)

9.人材育成成果（職務内容・キャリアパスシートを基として）

① 主任クラス

・仙台市主催のコーディネーター研修(フォロー)に参加し、障害児保育について更にキャリアアップが図れた。

・園長と連携し、業務の補佐や不在時の責任者として意識向上が図れた。

② 中堅職員（Ⅱ）クラス

・主任保育士やクラスリーダーとの連携を図り、保育業務にあたることができた。

・リーダー会議等の機会を多く持つことで、話し合いを図り、風通しの良い職場環境作りができた。

③ 中堅職員（Ⅰ）クラス

・キャリアアップ研修を受講していなかった職員には、必ず１項目の受講をさせ、保育の質の向上と保育に対する意識を高めることができた。

④ 初任者クラス

・コロナ禍で研修が中止になることが多かったが、その中でも参加できるものには積極的に参加をした。

・クラスリーダーが軸となり、クラス会議等で話し合いをより多く設けることで連絡・報告・相談の大切さを意識させることができた。

10.物品購入成果（固定資産該当品）

保育の用途として下記の物品を購入した。

品名	個数	金額	目的
ワンタッチテント	1台	148,200円	運動会使用のため
おもちゃクリーン保管庫	1台	452,000円	おもちゃ消毒のため

11.修繕状況

①：園舎

網戸修理2か所、畳かえ実施。

②：園庭

水道蛇口破損のため、修理実施。

③：器具備品

なし

④：その他

空調機器の点検並びに清掃。（4月と１０月実施）

12.職員福利厚生並びに処遇改善報告

① 福利厚生

・全国並びに宮城県保育協議会 年会費の全額補助（全職員対象）

・インフルエンザ予防接種ワクチン費用の全額補助（全職員対象）

・健康診断（35歳以上対象/生活習慣予防検診/婦人科検診）

・保育者賠償責任保険加入（全職員対象）

・育児、介護休暇規程の一部変更(子が3歳に達するまでは2時間短縮勤務可)

・子の介護休暇（最大10日、有給休暇制）

・感染症等による病気休暇（医師が必要と認めた期間）

② 職員処遇

・1年単位でのシフト交代制（8時間勤務 / 45分休憩）/ 年間休日日数120日

・賞与時期と金額：年3回(7月・12月・3月)賞与支給予定。基本給と職歴手当の合計額に対し年間合計315%を支給。また、役職・職務や人事評価の結果を基に支給率を0～40%の幅で加算する。

・定期昇給：人事評価制度に則り、評価ランクと評価結果に基づき昇給（降給）とする。評価の流れとしては、人事評価運用ガイドに基づき、処遇改善加算に該当する経験年数とキャリアパス並びに求める人材像と照らし合わせ、園長との人事面談を通し決定する。

・リーダー、サブリーダーについては処遇改善加算Ⅱを原資とし、職務手当を5,000円～40,000 円支給することと、処遇改善加算Ⅰについては、職員へ雇用や給与の改善を図るよう使用する。

・保育士等処遇改善臨時特例交付金並びに処遇改善加算Ⅲの支給に基づき、交付された金

額を処遇改善手当として月額 10,000 円を常勤職員（臨時雇用含む）へ支給した。

13.資金報告

令和 4 年度決算報告の通り。

14.事業継続に向けた重要な事項

特になし。

15.令和 4 年度社会福祉施設指導監査の結果について

令和 4 年 9 月 8 日に行われた指導監査の結果については添付資料 4-①の通り。

以上

令和５年５月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林 和博　殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
向陽台事業所 所長 [redacted]

令和４年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　向陽台事業所　事業活動報告書

社会福祉法第 44 条に基づき、事業所の事業活動について下記の通り報告いたします。

記

1.利用児童数（令和５年３月３１日時点）

	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
定員	６人	１２人	１５人	１５人	１６人	１６人	８０人
入所児童	９人	１２人	１８人	１９人	１８人	１８人	９４人
超過率	１５０％	１００％	１２０％	１２６％	１１３％	１１３％	１１７％

障害児認定児童数：２人
気になる子：５人

2.開所時間
平　　日　７時１５分～１９時１５分（１時間延長保育実施）
土 曜 日　７時１５分～１９時００分
日・祝日　なし

3.職員体制

氏名	職務	保有資格	備考
[redacted]	園長	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]	主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]	リーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]	リーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭１種
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	旧姓大場　幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	旧姓佐藤　幼稚園教諭１種

[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭１種
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭１種
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭１種
[redacted]		保育士資格	育休中　幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	令和４年 10 月 31 日付け退職、幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	令和４年 10 月 31 日付け退職、幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	令和４年８月 15 日付け退職、幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	令和４年 12 月 15 日付け退職幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	令和５年３月 31 日付け退職幼稚園教諭Ⅱ種
[redacted]		保育士資格	
[redacted]		栄養士	令和５年４月 15 日付け退職
[redacted]		管理栄養士	
[redacted]			令和５年 12 月 15 日付け退職
[redacted]			
[redacted]			令和４年７月 15 日付け退職
[redacted]			令和４年７月 19 日付け入職
[redacted]			令和４年 12 月１日付け入職
[redacted]			令和４年５月 31 日付け退職
[redacted]			令和４年７月 31 日付け退職
[redacted]			
[redacted]	嘱託医（小児科）		向陽台クリニック
[redacted]	嘱託医（歯科）		ソラナデンタルクリニック

4.保育理念に基づく保育の展開

①：心身ともに健やかな子ども

１日を安心して過ごせる環境の中で、年齢、発達に応じ、「よく遊び、よく食べ、よく眠る」という基本的生活の基礎を大切に、子ども達の健やかな成長を促されるよう、丁寧に保育を行ってきた。

特に、遊びの中から体幹が鍛えられるように、雲梯、鉄棒にぶら下がる、平均台を渡る、

でこぼこ道を歩くなど意識的に取り入れ保育を行ってきた。

②：自然を友とし慈しむ子ども

散歩に出かけたくさん歩いたり、戸外で虫を探したり、園外保育に出かけ、季節の移り変わりに気付いたり、自然物に触れる経験をたくさんしてきた。

また、畑で野菜を育て、生長を共に喜び、食育を通して調理したり、食べたりしながら自然に触れることを楽しめた。

③：考えることを喜びとする子ども

様々な遊びや友達との関わりの中で、自分なりに考えて行動したり、試したりする中で、相手の思いや気持ちを考え、受け入れたり、伝えたりすることができる環境を作っていき、豊かな感性や表現力を育まれるようにしてきた。

また、「子どものやりたい」という気持ちに寄り添い、子どもからの発信を逃さず、「やりたい」をいう思いに出来るだけ答えながら、「もう一度やりたい」「挑戦したい」という気持ちが育つように保育を進めてきた。

5.保育実施報告（全体的な計画の策定並びに改版状況）

保育理念に沿い、心身ともに健やかな子どもに通じる、体づくりに力を入れ、遊びの中で楽しく体幹を鍛えていくことを職員全体で目標とし、取り組んできた。

外部講師にはリズム運動、サッカー教室、体操教室で来てもらい、体を動かして遊ぶ楽しさを実施した。

また、園庭には可動式の雲梯や鉄棒を設置し、安全面には充分注意しながら、外に出る時はマットを使用し、子どもが遊びたい時にいつでもできるようにした。

さらに体操教室で、雲梯のわたり方、鉄棒の回り方など、跳び箱の飛び方を指導してもらうことにより、益々興味を示し運動会では様々な技を披露できた。

公立から引き継いだ、「子どものやりたい」を叶えたいという保育を大切にし、常に子どもからの発信を大切にし、特に夏遊び、秋遊び、お正月遊び、お店屋さんごっこなどは、1 日だけではなく、数日間行い、やりたい遊びをじっくり取り組めるようにした。

また、今年度は開園初めてプール遊び(以上児)を実施した。コロナウイルスがまだ収束しない中ではあったが、衛生面に配慮し水の塩素濃度を一定に保ちながら、クラスの人数を数人ずつに分けるなどの配慮を行い実施し、水に触れて遊ぶ楽しさを感じられるようにした。

6.年間行事

月	行事名	月	行事名
4 月	入園式、クラス懇談会、始まりの会、内科健診、誕生会、サッカー教室、避難訓練	10 月	運動会、内科健診、総合避難訓練、園外保育、サッカー教室、秋のわくわくデー(芋ほり、芋煮会)、誕生会、リズム運動

5 月	歯科健診、サッカー教室、体操教室、個別懇談、誕生会、避難訓練	11 月	サッカー教室、歯科健診、焼き芋会、体操教室、誕生会、避難訓練
6 月	春のわくわくデー(お店屋さんごっこ)、サッカー教室、体操教室、誕生会、避難訓練	12 月	発表会、誕生会、保育参加、懇談会(中止)、サッカー教室、避難訓練
7 月	プール開き、七夕会、体操教室、夏のわくわくデー(水を使った遊び)、誕生会、避難訓練	1 月	保育参加、懇談会(中止) 冬のわくわくデー(お正月遊び)、体操教室、リズム運動、誕生会、避難訓練
8 月	プール納会、体操教室、リズム運動、誕生会、避難訓練	2 月	まめまき会、体操教室、誕生会、サッカー教室、避難訓練
9 月	誕生会、運動会総練習、避難訓練	3 月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式、誕生会、避難訓練

7.運営管理体制

①：健康管理

小児科医・歯科医による年 2 回内科・歯科健診を実施。4，5 歳児は食後の歯磨き後にフッ化物洗口を行った。

②：栄養管理

園の栄養士による栄養指導、離乳指導、アレルギー児対応、食育活動、カウプ指数測定に基づき、必要時には面談などを行い、子どもの発育を保護者と共有した。

③：調理業務

自園調理とし、栄養士と担任が共に考えながら、子どもが「お腹が空いた」「早く食べたい」「おいしい」と思えるような給食となるよう努めた。子どもからのリクエストメニューや月 1 回のお弁当ごっこでは、給食をお弁当箱に詰め、テラスやホール等で食べるなど環境も工夫した。

食育活動では、畑の野菜を調理してもらったり、クッキングしたり、未満児でも苦手とする葉物野菜など実際に触れる機会を設けることで、食べられるようになったりもした。

また、手洗い指導や箸の持ち方、和食のおいしさ等知らせるようにした。

④：安全管理

通常保育時

毎月の避難訓練（年 2 回の総合避難訓練を含み、火災・地震・水害・事故・不審者侵入、などを想定し、子どもの避難誘導と関係機関への通報、初期消火などの訓練）、毎月初め建物内外の点検を行った。

園外保育時

園外に出かける時に為にお散歩マップを作成し、行き帰りの道の安全を配慮し、また、行ったことのない職員がいる時は、下見など充分に行い、危険な箇所がないか、

安全確認をしてきた。

8.研修計画（保育の質の向上）

①：外部研修報告

仙台市主催のキャリアアップ研修への参加者は下記の通り

研修名	参加予定者			
乳児保育	[redacted]	[redacted]		
幼児教育	[redacted]	[redacted]		
障害児保育	[redacted]			
食育・アレルギー				
保健衛生・安全対策				
保護者支援・子育て支援	[redacted]	[redacted]	[redacted]	[redacted]
マネジメント	[redacted]	[redacted]		
保育実践				

②：内部研修計画

作業療法士、臨床心理士による巡回相談（年６回）、アレルギー対応研修、心配蘇生研修、感染症対策研修、リズム運動指導研修（年１回）、また、園内研修として、書類の書き方(日誌、お便り帳の書き方、コドモンの使い方、児童票の書き方、ヒヤリハットなど)や、衛生管理事項や保護者支援、子育て支援などの研修を OJT として行った。

9.人材育成報告（職務内容・キャリアパスシートを基として）

①：主任保育士（主幹保育教諭）

・園長と十分な意思疎通を行い、業務の補佐を行った。

・現場全体を把握し、状況を見て適切に判断し、業務を円滑に遂行できた

・園の行事などの企画を把握し、担当の補佐や、適切なアドバイスなどし、円滑に実施できるようにした。昨年度の行事を基礎とし、職員の意見を聞きながら、今年度の行事を作り上げてくれた。

・宮城県保育協議会、仙台市主催研修(仙台市保育協議会、連合会)の研修を受講しキャリアアップを図った。

②：主任クラス（主幹クラス）

・主任と十分に意思疎通を行い、連携して保育を行ってくれた

・園全体、未満児、以上児をそれぞれ把握し、まとめてくれた

・園の大きな行事など、進んで担当を助けてくれ、円滑に実施できるようにした。

・宮城県保育協議会、仙台市主催研修(仙台市保育協議会、連合会)の研修やコーディネーター研修など参加し、キャリアアップを図った。

・園内研修などの企画、実施などのまとめ役として、職員の専門性の向上に努めた。

③：中堅職員（Ｉ）クラス

・保護者対応では、丁寧に話をし、保護者の不安を取り除くなどしてくれた。

・担当分野に関わる技術指導に関して、中心的な役割を担ってほしかったが、中心的に担当分野をまとめるなどは難しい職員もいた。

④：初任者クラス

・指導、指示、助言を受けながら、担当業務を遂行し、知識、技術の習得に努めた。

・組織の中で自分の役割を理解し、指導を受けながら業務を行った。

10.物品購入報告（固定資産該当品）

事務の用途として下記の物品を購入した。

品名	個数	金額	目的
ＡＥＤ	1 台	4,200 円 / 月額	心肺停止になった子の対応の為
発電機	1 台	111,840 円	災害時の使用する為
光触媒除菌脱臭器	2 台	400,000 円	コロナウイルス感染予防の為

11.修繕報告

①：園舎

特になし

②：園庭

特になし

③：器具備品

0 歳児、1 歳児の温水器が凍結し、故障したので修繕してもらった。

④：その他

特になし

12.職員福利厚生並びに処遇改善報告

①福利厚生

・全国並びに宮城県保育協議会 年会費の全額補助（全職員対象）

・インフルエンザ予防接種ワクチン費用の全額補助（全職員対象）

・健康診断（35 歳以上対象/生活習慣予防検診/婦人科検診）

・保育者賠償責任保険加入（全職員対象）

・育児、介護休暇規程の一部変更(子が 3 歳に達するまでは 2 時間短縮勤務可)

・子の介護休暇（最大 10 日、有給休暇制）

・感染症等による病気休暇（医師が必要と認めた期間）

②職員処遇

・1 年単位でのシフト交代制（8 時間勤務 / 45 分休憩）/ 年間休日日数 120 日

・賞与時期と金額：年 3 回(7 月・12 月・3 月)賞与支給予定。基本給と職歴手当の合計額に対し年間合計 315%を支給。また、役職・職務や人事評価の結果を基に支給率を 0～40%の幅で加算する。
・定期昇給：人事評価制度に則り、評価ランクと評価結果に基づき昇給（降給とする）評価の流れとしては、人事評価運用ガイドに基づき、処遇改善加算に該当する経験年数とキャリアパス並びに求める人材像と照らし合わせ、園長との人事面談を通し決定する。
・リーダー、サブリーダーについては処遇改善加算Ⅱを原資とし、職務手当を 5,000 円～40,000 円支給することと、処遇改善加算Ⅰについては、職員へ雇用や給与の改善を図るよう使用する。
・保育士等処遇改善臨時特例交付金並びに処遇改善加算Ⅲの支給に基づき、交付された金額を処遇改善手当として月額 10,500 円を常勤職員（臨時雇用含む）へ支給した。

13.資金計画
令和 4 年度収支決算報告の通り。

14.事業継続に向けた重要な事項
特になし。

15.令和 4 年度社会福祉施設指導監査の結果について
令和 4 年 9 月 29 日に行われた指導監査の結果については添付資料 4-①の通り。

以　上

令和５年３月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林 和博 殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
法人本部 事務局 [redacted]

令和５年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　法人本部事務局　事業活動計画

社会福祉法第 44 条並びに中期運営方針ならびに事業計画に基づき、法人本部の事業活動について、下記の通り計画いたします。

１　所在地　：　岩沼市押分字水先５番６
２　事業開始年月日　：　平成 22 年７月１日
３　令和５年度の人員体制

①事務局

No.	職　名	氏　　名	年齢	勤務形態	備考
1	事務局長	[redacted]	42	管理部長	多賀城・榴岡・向陽台はるかぜ保育園事務長と兼務
2	事務員	[redacted]	40	管理課長	白石・岩沼はるかぜ保育園・こども園事務長と兼務
4	事務員	[redacted]	40	正規職員	多賀城はるかぜ保育園事務員と兼務
5	事務員	[redacted]	31	正規職員	榴岡はるかぜ保育園事務員と兼務

②児童福祉部

No.	職　名	氏　　名	年齢	勤務形態	備考
1	部長	[redacted]	69	役員	理　事
2	副部長	[redacted]	65	役員	理　事
3	部員	[redacted]	57	管理課長	岩沼はるかぜこども園長と兼務
4	部員	[redacted]	52	管理課長	榴岡はるかぜ保育園園長と兼務

5	部員	[redacted]	47	管理課長	多賀城はるかぜ保育園 園長と兼務
6	部員	[redacted]	62	管理課長	白石はるかぜ保育園 園長と兼務
7	部員	[redacted]	60	管理課長	向陽台はるかぜ保育園 園長と兼務

◆業務分担とねらい

①事務局体制

事務局長：[redacted]　▶ 業務内容：運営管理・企画立案・採用活動・会計管理の遂行

法人全体の運営状況を把握し、内部監査や資金運用状況、円滑なサービスを提供できるように努める。また各園と連携し、内部統治体制の構築と、採用戦略の構築、保育園組織力の向上、事務職員の知識・技術の向上に努める。

令和 2 年度より推進している人事評価制度を現場を指揮する園長と協議し、職員のキャリアプランと業務意欲を向上させる人事制度の評価・改善を行う。

また、採用について、令和 6 年度の採用戦略を広報担当と協議し、事業継続に必要な職員確保に努める。

会計業務を統括し、各事業所の月次試算の作成・報告と状況把握を行うとともに、年度末の収支決算業務の遂行を行う。

※統括会計責任者、会計責任者（向陽台事業所）、財務管理責任者、契約担当者、採用担当責任者

事 務 員：[redacted]　▶ 業務内容：労務管理・雇用管理担当

法人に所属する職員の勤怠や休暇等の管理を行い、税や給付の申請を滞りなく迅速に行う。傷病給付や産前・産後休暇等の給付手続きや労働法に基づく申請を把握し、適切に対応する。

また、法人全職員のハラスメントやメンタルヘルスの状況を把握し、相談・解決を行う。

さらには、岩沼事業所・白石事業所の運営管理を行い、園長と協力し、収支の安定化に努めることとする。

※会計責任者（岩沼・白石事業所）、労務管理責任者、職場環境改善責任者

事 務 員：[redacted]　▶ 業務内容：広報・DX 推進・採用活動補助

法人の保育内容や職員採用に関する情報を各園より収集し、利用者や求職者に対し適切な情報を Web や広報誌、法人案内などを活用はもちろんの事、地域の特性を活かした広報を行い、法人理念に基づいた保育の考え方や、事業活動への取り組み、職員育成の取り組み等を積極的に対外へ発信し、人事と連携し職員・利用者確保を行う。

令和 4 年度より導入した「CODOMON」の運用推進と、職員への指導やフォローアップを行い、DX と保育の質の向上を両立するよう知識の習得に努める。

※会計責任者（多賀城事業所）、広報担当責任者、DX 推進責任者

事 務 員：[redacted]　▶ 業務内容：経理補助・運営管理補助・行政書類申請業務

社会福祉法人会計の理解を深め、局長の指示のもと、経理伝票の処理と各種帳票の作成を行い、法人の資金状況を常に管理できるよう努め、各事業所の監査時に経理担当として答弁を行うことと、法人運営の補助を通し、運営に必要な法や通知の把握をする。

労務管理の補助を行い、労働法や社会保険関連の見識を広げ、育児休業や傷病休業、労働災害など保障に関する申請手続きを把握する。

また、法人運営に関する課題を把握し、保育の DX 化推進を計画・履行する知識を習得し、各園に導入アドバイスを行う。

処遇改善加算申請をはじめとした、行政への申請業務について、適宜対応を行う。

※会計責任者（榴岡事業所）、予算管理責任者、固定資産管理責任者

②児童福祉部体制と事業計画

令和 4 年度で明確に出てきた問題として、法人が運営を行う 5 園の連携の希薄さと、保育の質の担保（保育士の質の低下）の 2 点が浮かびあがってきた。

まず、法人が運営する 5 園について、現在のところは人事異動のみの連携であり、他園の保育内容や運営課題などについては関心が薄く、端的に言えば「運営母体が同じなだけの他園」という状況である。

保育所という特殊な施設だからこそ、収入も人材も限りがあり、本来ならばお互いを支え支援しあう体制でなければならない。

また、現在少子高齢社会により、政府も現在の子育て関係予算について GDP 比率 2%から倍増するという案もでている状況で、子育て世帯への支援としての保育所の役割が大きくなり、社会からも子育て支援の重要拠点として保育所に期待が集まってるが、令和 4 年 11 月頃より頻繁に報道されている不適切保育による保育園（者）への不信感も根強く、良くも悪くも注目が集まっている。

しかしながら、急激な保育ニーズの増加により保育従事者が足りず、かつ保育者の育成機関である専門・短大・大学も昔のような体制ではなく、筆記試験はおろか入学試験の一切がない養成校まである。

その結果、十分な学力や常識を備えていない保育者（教育者）が、現場の保育経験者（先輩や上司）の指導もないまま現場に出て、教育・保育が行われているのが昨今の状況になっている。

これまでは、保育従事者としての人物（資質・知力・人柄・性格）を見て、その保育者の能力をサービス価値として採用していたが、現在については保育者としての人物を採用するというよりも、資格証の有無を価値として採用している状況に近いと考える。

このような時代の中、当法人の存在意義（サービス価値）は「子ども達への良質な教育・保育の提供」と再認識をし、児童福祉部を中心として「はるかぜ福祉会が目指す子ども像の実現」に向け、5 園すべてが目指すべき保育士像の共有と、保育士の指導と育成、他園との情報共有、人材・資金の支援など、姉妹園だからこそ手を取り合い、当該目標の実現すべく、下記の業務を令和 5 年度の業務目標と定める。

ア.園長のマネジメント能力向上

保育士を育成するにあたり、まず優先的に対応しなければならないのは園長のマネジメント

知識の習得であると考える。

10 年前と違い、職員の入れ替わりが激しく（求職者有利の状況であり、不満があれば躊躇わず離職する）、かつ保育者の能力が低下している（保育士証の乱発行）状況で、職員の資質・能力を向上するためには、法人共有の目標、すなわち【目指すべき子ども像】を園長が職員へ伝え、共感するところから始める必要がある。

そのためには、園長が保育所保育指針並びに教育・保育要領と、法人理念を十分に理解し、事業計画や年間計画を職員と共に作成・共有し、職員一人ひとりに「はるかぜ保育園・こども園の子どもらしさ」を伝え、共感を得る必要があり、そのために必要なマネジメントや運営知識を園長に習得してもらうよう、研修や実地訪問などを企画し育成を行う。

イ.各園の連携意識向上

現時点において、各はるかぜ保育園・こども園は「同じ法人が運営する他園」としての認識しかなく、他園への「人材・資金・物資・労務」の提供については快く思っておらず、支援を受けるまたは提供する場合においても事務局が交渉や依頼を行い実現をするという状況である。それゆえ各園の意向の違いで職員の不満や不安の声が上がっている。

例えば異動に関しても各園共通性がないので、保育文化や取り組みの違い、計画や報告などの事務書類の違い、保育の視点の違いなど、異動者が異動を敬遠する要因の一つとなっている。

この問題について、事務局より各園長に対し「各園での完全独立運営（資金も職員も自園でのみ活用する）」か「法人の運営する姉妹園として相互扶助の元での運営」どちらを希望するか確認をしたところ、全園が姉妹園として連携を図るとの考えである旨を確認した。

そのことに伴い、児童福祉部を中心として各園「相互扶助の気持ちと、他園に興味を示し関わること」を目標に、運営方針や事業継続計画（マニュアルの統一・整備）の策定、DX 化に伴う事務業務の効率化と保育の質の向上の両立、職員の福利厚生とライフ・ワークバランス（独身者と既婚者、子どもの有無等）による業務量の不平等などの是正などを検討、改善する。

4　令和 5 年度の事務局の事業計画

第 49 回理事会・第 39 回評議員会にて承認された「中期運営方針及び事業計画」に則り、下記点について、令和 5 年度は取り組むこととする。

(1) キャリアプランと労働意欲を意識した人事評価制度の導入

令和 5 年度より保育職については処遇連動型の人事評価を導入した。次年度については栄養士職の処遇連動型の人事評価を導入し、職員育成の動機付けと出来るよう活用することとする。

また、令和 6 年度については、令和 5 年度で抽出された評価の問題点や、評価者による評価のバラつきを避けるべく、人事評価制度ガイドのブラッシュアップや、事務員の人事評価制度の構築に努め、児童福祉部の事業計画で掲げた【育てたい子ども像】の実現のために、法人が求める職員の保育の技術や能力、経験などを示すツールとして活用する他、意欲や資質等が高い職員の労働が自身の生活の質の向上に結び付くことを実感でき、法人に愛着を持ってもらうことの他、保育従事者としての資質のない職員については、問題点の明確化と資質向上の気づきの一助となるよう、本評価の活用を引き続きおこなうこととする。

また、評価を通して明確になった課題については、各園と共有し、令和 5 年度の人事評価の制度向上に努めることが出来るよう、定例会の中で時間を設け、評価基準の統一化を進めるように努める。

※人事評価運用ガイドの詳細については、添付資料 5-①を参照願のこと。

(2) DX 推進による業務効率化と職員採用について

社会福祉法人の運営事務については、社会福祉法に則った膨大な申請・報告業務、の他、拠点ごとに年 1～2 回の県や市町村による監査対応は元より、複雑な会計基準に則った経理処理、6 事業所 130 名を超える職員の労務管理、保育士不足による採用の難航に対応するための検討事項に加え、新型コロナウィルス関連の事務処理や急な制度変更や、処遇改善加算を始めとした政権が変わるごとにとってつけたような新たな交付金制度への対応など、複雑かつ処理難易度が日々高くなっている。

そこで、事務局員については、これまで同様職務分担制を用い、各自専門分野の知識向上と連携を前提とし引き続き DX 推進を行う。なお、具体的な手法は下記の通り。

① .Microsoft365 を導入し、データをローカルサーバー管理からクラウドサーバー管理へ移行し、これまで以上にデータ共有することと、Teams の活用検討により、リモートワークやリモート会議が対応できるようになった。
このことにより完全リモートワーク対応可能となったことと、事務局員に対しスマートフォンを 1 台配布している状況を鑑み、業務効率向上の為、リモートワークの積極的な導入を行う。ただし事務局長と所属園長の許可制とする。

② .出退勤管理システム KIDSNA コネクトについては、令和 5 年度については継続とするが、コスト高であることと、労務管理システムで使用している freee にも同様の出退勤システムがあることから、令和 6 年度に向け、引き続き活用するかどうかは検討を行うものとする。

③ .CODOMON システムについては全園導入済みではあるが、活用状況についてはまちまちである。登降園システムや保護者との連絡システム、午睡チェックなどは全園活用しているが、保育計画や記録については半自動入力（システム内に入力すべき文章をあらかた用意しており、使い方によっては保育者の考えや思いがなくとも作成できてしまう。）になっており、園長や主任保育士の指導力やチェックにかける時間が確保できなければ、保育の質の低下につながる懸念があるので、各園の考えを踏まえた上で導入を検討することとする。

④ .求職者や新規採用職員に対し、これまでは園見学や事前オリエンテーションなどは対面で行っていたが、Youtube などを活用し、園内風景や保育園の説明の動画配信を行う事や、面接を除く検査などはリモート対応などを行い、採用に対する時間コストの軽減を図る。

⑤ .経理については事務局長、労務管理については橋本事務が主体となって行っているが、6 事業所、150 名の会計・労務管理を引き受けるには難しい状況である。それゆえ事業継続のため、経理・労務管理業務に秀でた職員の採用を検討する。

(3) 事務処理の効率化を目的としたサテライト事務所の設置

はるかぜ福祉会の本部事務所は岩沼はるかぜこども園内に設置されているが、約 1 坪の小部屋に書棚や保管書類、金庫があるのみで、事務作業が全くできない状況である。

さらに、事業所が本部を含め 5 拠点となり、管理する人事や労務管理、会計書類など膨大な

量になり、かつ会計や労務管理、人事など担当者が分かれており、関係書類の一元管理ができず、書類の受け渡しに対して膨大な時間がかかっている状況である。

この問題を解決するため、本部機能を強化するため、サテライト事務所を設置し、本部業務を一元的に処理できる体制を構築することとする。

(4) 職員一人一人が長く継続的に働き続けることができる職場環境の構築

令和4年度末退職者と令和5年度当初採用について、令和5年3月1日時点での分析の結果、令和4年度の離職理由については「職場環境に対する不満」での退職者は4人（全体の離職者のうち18.18%）となり、「結婚等による転居による退職退職」の4人に並び、離職理由の1位となっている。（詳細については添付資料5-②参照）

他に、「職場環境の不満による退職」「賃金・労働時間に対する不満による退職」「上司・同僚への不満による退職」のネガティブ要素による離職は合計すると45.45%となり、約半数の職員が処遇や職場環境について離職したと言える。

また、令和4年度に全事業所で行った人事面談では、全事業所職員から共通して出た問題が「事務時間の確保」と「賃金」についてであった。

賃金については令和4年4月より処遇改善手当として常勤職員に対し月額10,000円程度の改善を行った他、人事評価制の変更に伴う改善を行い、平均月額4,410円の改善を行ったが、職員の不満は改善されていない。この点については賞与の支給額増加など、引き続き尽力していきたいところではあるが、物価高騰のあおりを受け、電気料金や食材料費を始めとした相次ぐ値上げに対処することで現状は精一杯な状況である。

ゆえに令和5年度についてはコストを掛けずに不満を除くべく、「事務時間の確保」に向け児童福祉部と連携し帳票のフォーマット変更や統一、削減、解消を検討したいと考える。

さらに離職理由の半数を占める「職場環境の不満による退職」については、要因として上げられるのが「保育園と保育者の保育方針のギャップ」と「職員間での互いの保育感のギャップ」、「上司・同僚のこうあるべきの認識の違い」「価値観相違への寛容性」があげられる。

これらの課題を解決すべく、下記の取り組みを実施することとする。

① .保育士の業務の棚卸と、保育士以外で担える業務のOEM化を各事業所ごと園長を中心として行う。

② .帳票作成の目的を職員一人ひとりに理解させることと同時に、フォーマット変更や統一、削減、解消を検討する。

③ .保育理念と保育所保育指針（教育・保育要領）の共通認識を園長を中心として行う。

④ .人事評価を通じ、職員の抱えている思いや悩みを認識し、法人や園が望む人材像を職員と共有する。

5　年間計画

▼ 2023年

4月上旬：新規採用者辞令交付、労働条件通知書取り交わし。
　　本部サテライト事務所賃貸借契約完了

5月上旬：第13回監事会（事業活動および決算の監査）
　中旬：第55回理事会（事業活動及び決算の報告）

本部サテライト事務所設置及び異動
6 月中旬：第 44 回評議員会（事業活動及び決算報告）
6 月下旬：社会福祉事務所、福祉医療機構及び税務署へ現状報告、令和 5 年度新規採用活動開始
8 月～12 月：宮城県並びに仙台市による保育所監査（岩沼・多賀城・白石・榴岡・向陽台）
9 月下旬：第 56 回理事会（運営報告）
12 月上旬：第 57 回理事会および第 45 回評議員会（運営報告・補正予算）
下旬：人事制度に基づく職員への振り返り人事評価面談（各園）
▼ 2024 年
1 月下旬：給与支払調書提出、人事制度に基づく職員への振り返り人事評価面談（各園）
2 月下旬：人事考課に基づき、次年度に向けた昇格、人事異動の決定
3 月下旬：第 57 回理事会および第 46 回評議員会（次年度事業計画および予算・補正予算）

6　研修計画

▼外部研修
（独）福祉医療機構主催の保育事業運営セミナー
（福）全国社会福祉施設経営者協議会の研修参加（リーダーシップ研修・リスクマネジメント研修・人材育成・労務管理・広報等）
各市町村や県社協主催の会計セミナー、労務管理セミナーへの参加
各業者主催の保育支援ツール説明会、DX 推進説明会への参加
▼内部研修
保育士研修：臨床心理士、作業療法士による発達研修、リズム運動の実践研修
園長研修：労務管理基礎知識研修、資金管理基礎知識研修

7　資金計画

各事業所からの前期末支払資金残高の取り崩しによる各拠点区分間繰入金での運営を行う予定。
サテライト事務所の備品として書棚・デスク・印刷機などの什器の購入を検討する。

8　令和 5 年度予算案について

令和 5 年度当初予算案の通り

以　上

令和５年３月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林　和博　殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
岩沼事業所 所長 [redacted]

令和5年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　岩沼事業所　事業活動計画

社会福祉法第 44 条に基づき、岩沼事業所の事業活動について下記の通り計画いたします。

記

1.利用児童数（令和５年４月１日時点）

		０歳児	１歳児	２歳児	満３歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
定員	１号認定	－人	－人	－人	３人	３人	３人	３人	12 人
	２号認定	－人	－人	－人	－人	14 人	14 人	14 人	42 人
	３号認定	９人	12 人	12 人	－人	－人	－人	－人	33 人
	合計	９人	12 人	12 人	３人	17 人	17 人	17 人	87 人
入所児童	１号認定	－人	－人	－人	０人	４人	０人	３人	７人
	２号認定	－人	－人	－人	－人	14 人	16 人	16 人	46 人
	３号認定	４人	15 人	15 人	－人	－人	－人	－人	34 人
入所合計		４人	15 人	15 人	０人-	18 人	16 人	19 人	87 人
超　過率		44%	125%	125%	0% (0%)	105% (133%)	114% (0%)	111% (100%)	100% (58%)

(　)は１号認定

入園　５月１日より０歳児１名、５月８日より０歳児１名
障害児認定児童数：０人
気になる子：４人

2.開所時間
平　　日　７時００分～１９時００分
　　２・３号認定（１時間延長保育実施）
　　１号認定（7 時間預かり保育実施）
土 曜 日　７時００分～１８時００分

1号認定実施なし

日・祝日・年末年始　なし

3.職員体制

氏名	職務	保有資格		備考
[redacted]	園長	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	事務長			白石兼任
[redacted]	主幹保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	副主幹保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	リーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	リーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	白石より異動
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	多賀城より異動　固定勤務
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	サブリーダー保育教諭	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	臨時職員⇒正規職員
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	
[redacted]		保育士		榴岡より異動
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	新規採用
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	新規採用
[redacted]		保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	パート職員	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	パート職員	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	早番パート職員	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	遅番パート職員	保育士	幼稚園教諭	
[redacted]	清掃員			
[redacted]	嘱託医（小児科）			いたのクリニック
[redacted]	嘱託医（歯科）			小島歯科医院
[redacted]	嘱託（薬剤師）			おおぞら薬局

4.保育理念に基づく保育の展開

①：心身ともに健やかな子ども

乳幼児から就学前までの子ども達の健全な心と体を育てるために、快適な環境構成の中で一人ひとりが様々な欲求が満たされるような関りを持ち情緒の安定を図る。

②：自然を友とし慈しむ子ども

四季を通して自然との関りを伝えながら、年齢ごとに様々な体験を通して興味や関心を持たせ豊かな感性を育てる。

③：考えることを喜びとする子ども

生活や遊びの中で様々な大切な人との関りから、子ども達一人ひとりの気持ちに寄り添い発達を十分に理解して環境を整える。

5.保育実施計画（全体的な計画の策定並びに改版状況）

・コロナが収束しない状況でも、徐々に規制が緩和されているので、保育、教育内容も改めて見直しながら進めていく。長期化しているコロナ禍で子ども達の体力、免疫力も低下している思われるので健康的な生活が送れるよう保育内容を配慮していく。

・コロナ禍で園外に出る事や食育活動の機会が大変減ってしまった。多くの経験、体験が出来るよう保育内容を検討する。

・令和 4 年度に取り入れた特色ある保育の部分で、保育理念の心身ともに健やかな子どもに通じる、身体づくりの為に月一回、年 10 回の外部の講師を依頼し、体育教室を取り入れた。今年度以降も引き続き実施する。「白菜づくり」「白菜収穫」を体験したので今年度も引き続き行っていき、食育活動を進めていく。

6.年間行事計画

月	行事名	月	行事名
4 月	入園式	10 月	芋掘り　園外保育
5 月	歯科検診　内科健診	11 月	発表会　白菜収穫　歯科検診　内科健診
6 月		12 月	クリスマス会
7 月	プール開き　七夕会　夏まつり	1 月	
8 月	プール納会　白菜種まき	2 月	まめまき会
9 月	運動会	3 月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式

（日時未定）避難訓練（毎月）　個別懇談　保育参観　サッカー教室　運動教室

7.運営管理体制

①：健康管理

小児科医・歯科医による年２回内科・歯科健診

薬剤師による保育環境の管理

②：栄養管理

園の栄養士(採用予定)による栄養指導、離乳指導、カウプ指数測定に基づいた「おおきくなったねカード」の配布を通じ、子どもの発育を保護者と共有し、改善をする。

③：調理業務

業者へ委託（株式会社メフォス）但し、給食品質向上のため、園の栄養士と協議しながら子ども達に合った給食提供を行う。

④：安全管理

・毎月初め園舎内外の安全管理と安全点検及び環境整備と自主点検の実施

・毎月の避難訓練（年 2 回の総合避難訓練を含み、火災・地震・津波・水害・事故・不審者侵入などを想定し、子どもの避難誘導と関係機関への通報、初期消火などの訓練）、毎月初め建物内外の点検を行う。

・0.1.2 歳児睡眠チェックリスト記入

・園外保育に行く場合には、事前に下見を行い危険個所のチェック、子ども達が遊ぶに相応しい場所であるかなど確認をする。

・プールの時期には、監視役の職員を１名配置し、事故を未然に防ぐようにしていく。園外保育時、担任以外にも付き添いにつく職員を配置し、十分に目が行き届き、有事の際にも対応できるようにしていく。

・園バス使用の際はマニュアルを確認し、乗降車するときに名簿を使い、置き去りなどの事故が起こらないようにする。

8.研修計画（保育の質の向上）

①：外部研修計画

宮城県保育協議会主催のキャリアアップ研修への参加予定者は下記の通り

研修名	参加予定者		
乳児保育	[redacted]		
幼児教育	[redacted]		
障害児保育	[redacted]		
食育・アレルギー	[redacted]		
保健衛生・安全対策	[redacted]		
保護者支援・子育て支援	[redacted]		
マネジメント	[redacted]		
保育実践			

◎その他

宮城県保育協議会・宮城県主催・岩沼市保育従事者研修会での研修ほか

②：内部研修計画

作業療法士、臨床心理士による巡回相談（各年３回）/アレルギー対応研修/心配蘇生・誤飲食に対する対応の研修/感染症対策研修/リズム運動指導研修（年１回）/こども園に関する研修

9.人材育成計画（職務内容・キャリアパスシートを基として）

①：主幹保育教諭

◎主幹保育教諭Ⅰ（保育教育指導）

マネジメント研修　各主催主任研修会

◎主幹保育教諭Ⅱ（子育て支援）

マネジメント研修　各主催主任研修会　子育て支援研修

②：中堅職員（Ⅱ）クラス

各主催の中堅保育教諭研修会　キャリアップ研修会

③：中堅職員（Ⅰ）クラス

各主催の中堅保育教諭研修会　キャリアップ研修会

④：初任者クラス

各主催の初任者研修会

10.物品購入計画（固定資産該当品）

事務の用途として下記の物品を購入したい。

品名	個数	金額	目的
運動器具一式	一式	162,706 円	体育教室で使用
避難車	一台	189,000 円	避難時使用

11.修繕計画

①園舎

玄関門扉の改修工事

駐車場電信柱の根元陥没修理（要経過確認）

②園庭

築山盛土

③器具備品

スポットライトの位置の変更工事（保護者よりご意見有）

④その他

子ども用トイレの暖房便座

12 中期運営方針ならびに事業計画に沿った業務改革計画

①選択と集中による保育士の保育士たる専門性の向上

達成する目標⇒「保育教諭にしかできない業務」「保育教諭以外でもできる業務」を検討し、「保育教諭以外でもできる業務」については、保育補助者の活用を行う。

計画⇒現場の実態や職員の状況を把握しているリーダーなどの職員を中心にプロジェクトチームを立ち上げ、業務の洗い出しを行う。

②デジタル・アナログ両方面のトランスフォーメンションによる業務効率の改善

達成する目標⇒コドモン（又は同等のシステム）の積極的な活用を行う。

計画⇒保護者連絡の簡素化、職員の事務作業への活用（月案、経過記録など）

③施設整備から保育の質の向上へ

達成する目標⇒園の特色を具体化する。

計画⇒園内研修にて法人の保育目標について取り上げ、園の特色を見出していく。

④職員一人一人が長く継続的に働き続けることができる職場環境構築

達成する目標⇒年齢差に関係ない開かれた人間関係の構築

計画⇒職責任命者はマネージメント研修、保育職にはコミュニケーション研修を受講。

⑤法人の保育ビジョンの職員への浸透と、指導体制の強化

達成する目標⇒全職員と保育理念を共有し、全職員が「育てたい子ども像」をイメージし、日々の保育計画に反映すること。

計画⇒園長を中心とし、全体的な計画の見直しを行う事で理解を促し、月案等に反映させる。

13.職員福利厚生並びに処遇改善計画

①福利厚生

・宮城県保育協議会会費法人負担（全職員対象）

・インフルエンザ予防接種ワクチン費用法人負担（全職員対象）

・健康診断（35 歳以上対象/生活習慣予防検診/婦人科検診）

・保育者賠償責任保険加入（全職員対象）

・子の介護休暇（最大 10 日、有給休暇制）

・病気休暇手当

②職員処遇

・1 年単位でのシフト交代制（8 時間勤務 / 45 分休憩）/ 年間休日日数 120 日

・賞与時期と金額：年 3 回賞与支給予定 （7 月・12 月・3 月)、基本給と職歴手当の合計額に対し年間合計 260%を支給。また、期末賞与については人事考課の結果及び園の当期活動増減差額の増減を基に支給率を 0～40%の幅で加算する。

リーダー、サブリーダーについては、処遇改善加算Ⅱを原資とし職務手当を月額 5,000 円～40,000 円支給することと、処遇改善加算Ⅰについては、職員へ雇用や給与の改善を図るよう使用する。
また処遇改善加算Ⅲを原資とし、処遇改善手当を月額 9,000～11,000 円程度の幅を支給することとする。
さらに、人事評価を通し、職員へキャリアプランを意識してもらい、保育技術の向上と社会人としての資質向上を図り、職員一人一人が、己の役割を認識し目標をもって働くことができる環境を構築する。

14.資金計画

令和 5 年度当初予算案の通り

令和５年３月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林　和博 殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
多賀城事業所 所長 [redacted]

令和５年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　多賀城事業所　事業活動計画

社会福祉法第44条に基づき、多賀城事業所の事業活動について下記の通り計画いたします。

記

1.利用児童数（令和５年４月１日時点）

	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
定員	１２人	１５人	１８人	１８人	１８人	１８人	９０人
入所児童	６人	１８人	１８人	１８人	１８人	１７人	９５人
超過率	５０％	１２０％	１００％	１００％	１００％	％	％

障害児認定児童数：０人
気になる子：１０人

2.開所時間
平　　日　７時００分～１９時００分　（１時間延長保育実施）
土 曜 日　７時００分～１８時００分
日・祝日　なし

3.職員体制

氏名	職務	保有資格		備考
[redacted]	園長	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	副主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格		
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	R5.2.1～新規採用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	地域限定正規雇用

[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	地域限定正規雇用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	シフト固定正規雇用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	早番固定正規雇用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	早番固定正規雇用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	新規採用
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅰ種	新規採用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	新規採用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	臨時職員
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	臨時職員
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	地域限定正規雇用
[redacted]		保育士資格		パート職員
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	遅番パート職員
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	遅番パート職員
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	育児休業取得中
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	地域限定正規雇用 育児休業取得中
[redacted]	清掃員			パート雇用職員
[redacted]	事務長			
[redacted]	事務員	保育士資格		
[redacted]	嘱託医（小児科）			
[redacted]	嘱託医（歯科）			

4.保育理念に基づく保育の展開

①：心身ともに健やかな子ども

乳幼児から就学前までの子ども達の健全な心と体を育てるために、快適な環境構成の中で一人ひとりが様々な欲求が満たされるような関りを持ち情緒の安定を図る。

②：自然を友とし慈しむ子ども

四季を通して自然との関りを伝えながら、年齢ごとに様々な体験を通して興味や関心を持たせ豊かな感性を育てる。

③：考えることを喜びとする子ども

生活や遊びの中で様々な大切な人との関りから、子ども達一人ひとりの気持ちに寄り添い発達を十分に理解して環境を整える。

5.保育実施計画（全体的な計画の策定並びに改版状況）

特色ある教育と保育の部分で、保育理念の心身ともに健やかな子どもに通じる、身体作り

のために、年間１０回外部の講師を依頼し、運動教室を今年度も実施する。

6.年間行事計画

月	行事名	月	行事名
4 月	入園を祝う会 英語であそぼう開始（4・5歳児）	10 月	園外保育・個別懇談会
5 月	体育教室開始（4・5歳児）	11 月	個別懇談会
6 月		12 月	発表会・個別懇談会
7 月	七夕会	1 月	個別懇談会
8 月	夏季保育、プール遊び	2 月	豆まき会
9 月	運動会	3 月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式

7.運営管理体制

①：健康管理

家庭的な雰囲気の中で入園児童の健やかな成長と発達を家庭と共に実感できる環境整備に努める。小児科医・歯科医による年 2 回内科・歯科健診

②：栄養管理

園の栄養士による栄養指導、離乳指導を通じ、子どもの発育を保護者と共有し、改善をする。また、身近な野菜の栽培や収穫から調理にも興味を持たせながら、食に関する活動を広げて行く。

③：調理業務

業者へ委託（株式会社シダックス）但し、給食品質向上のため、園の栄養士と協議しながら子ども達に合った給食提供を行う。

④：安全管理

通常保育時

毎月の避難訓練（年 2 回の総合避難訓練を含み、火災・地震・水害・事故・不審者侵入などを想定し、子どもの避難誘導と関係機関への通報、初期消火などの訓練）、毎月初め建物内外の点検を行う。

常に危機感を持ちながら必要な対応ができるように、訓練等を通して不足の事態に備え職員間で共通理解をもつ。また、定期的な建物内外の安全点検と子ども達と関わる中で遊びを把握する。

さらに、園外保育等の活動に関しては十分な場所の下見と、子ども達が遊ぶ相応しい場所等々、様々な視点を持って職員間で協議する。

8.研修計画（保育の質の向上）

①：外部研修計画

宮城県保育協議会主催のキャリアアップ研修への参加予定者は下記の通り

研修名	参加予定者		
乳児保育	[redacted]	[redacted]	
幼児教育	[redacted]		
障害児保育	[redacted]		
食育・アレルギー	[redacted]		
保健衛生・安全対策	[redacted]		
保護者支援・子育て支援	[redacted]		
マネジメント			
保育実践			

②：内部研修計画

作業療法士、臨床心理士による巡回相談（年６回）、アレルギー対応研修、心配蘇生研修、感染症対策研修、リズム運動指導研修（年１回）、太陽の家による巡回相談（年３回）体育教室（年１０回）

9.人材育成計画（職務内容・キャリアパスシートを基として）

①：主任クラス

マネジメント研修、保健衛・生安全対策研修、食育・アレルギー対応研修、宮保協主任保育士研修

②：中堅職員（Ⅱ）クラス

保護者支援・子育て支援研修、保健衛生・安全対策研修、宮保協中堅保育士研修

②：中堅職員（Ⅰ）クラス

幼児教育・乳児保育・障害児保育研修、中央ブロック未満児会・以上児会研修宮保協中堅保育士研修

③：初任者クラス

中央ブロック未満児会・以上児会研修、宮保協初任保育士研修

10.物品購入計画（固定資産該当品）

保育物品と環境整備の用途として下記の物品を購入したい。

品名	個数	金額	目的
ミラクルプール大型	一式	237,000 円	以上児用プール遊びの為

11.修繕計画

①　：園舎

▪ 室内機整備（洗浄）：全クラス、職員室、ホール、通路

② ：園庭

▪ テラス（コンクリート部分）※転倒防止のため

※現在、マットを使用しているが劣化による破損が見られる。テラスの遮熱ゴムチップによる保護をする事により子どもの転倒による怪我の防止とマット下の日々の掃除業務の削減になるため。

③ ：器具備品

なし

④ ：その他

プール処分：修繕し使用する事も検討したが、修繕が困難であったため。

12.中期運営方針ならびに事業計画に沿った業務改革計画

①選択と集中による保育士の保育士たる専門性の向上

保育士の専門性を必要とする業務内容の優先順位を明確化し、優先順位の低い仕事は、取りやめるか簡素化していく。

掃除専門の職員やパート職員への分業化を図ると共に、業務量を見直し、適正な勤務時間内に効率よく行えるようにしていく。

②デジタル・アナログ両方面のトランスフォーメンションによる業務効率の改善

コドモンの電子管理システム導入に伴い、登降園管理や出欠席の連絡の受付、連絡帳等を ICT 化し園全体の業務量の削減につながってきた。

今後は、保育日誌や指導計画等のシステム導入を検討していく。

③施設設備から保育の質の向上へ

打ち合わせや園内研修のあり方を見直す。ICT 化導入に伴い効率化した時間を有効に使い、保育士自身が日々の保育を語り合う、または議論する事で保育の質を高めていく。

④職員一人一人が長く継続的に働き続けることができる職場環境構築

子どもの理解を深めながら、職員間が共に支え合い、育ちあう組織づくりを行う。

⑤ 法人の保育ビジョンの職員への浸透と、指導体制の強化

児童福祉部を中心に、各園長が「理念」について共通理解を図る。

「理念」や「園として何を大切にするか」を主任や副主任を含め、職員へ具体的に共有していく。

13.職員福利厚生並びに処遇改善計画

①福利厚生

・宮城県保育協議会会費法人負担（全職員対象）

・インフルエンザ予防接種ワクチン費用法人負担（全職員対象）

・健康診断（35 歳以上対象/生活習慣予防検診/婦人科検診）

・保育者賠償責任保険加入（全職員対象）
・子の介護休暇（最大 10 日、有給休暇制）
・病気休暇手当
②職員処遇
・1 年単位でのシフト交代制（8 時間勤務 / 45 分休憩）/ 年間休日日数 120 日
・賞与時期と金額：年 3 回賞与支給予定 （7 月・12 月・3 月)、基本給と職歴手当の合計額に対し年間合計 260%を支給。また、期末賞与については人事考課の結果及び園の当期活動増減差額の増減を基に支給率を 0～40%の幅で加算する。
リーダー、サブリーダーについては、処遇改善加算Ⅱを原資とし職務手当を月額 5,000 円～40,000 円支給することと、処遇改善加算Ⅰについては、職員へ雇用や給与の改善を図るよう使用する。
また処遇改善加算Ⅲを原資とし、処遇改善手当を月額 9,000～11,000 円程度の幅を支給することとする。
さらに、人事評価を通し、職員へキャリアプランを意識してもらい、保育技術の向上と社会人としての資質向上を図り、職員一人一人が、己の役割を認識し目標をもって働くことができる環境を構築する。

14.資金計画
令和 5 年度当初予算案の通り

以上

令和５年３月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林　和博 殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
白石事業所 所長 [redacted]

令和５年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　白石事業所　事業活動計画

社会福祉法第 44 条に基づき、白石事業所の事業活動について下記の通り計画いたします。

記

1.利用児童数（令和４年４月１日時点）

	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
定員	１２人	１５人	１５人	１６人	１６人	１６人	９０人
入所児童	３人	１４人	１６人	２０人	２０人	１９人	９２人
超過率	２５％	９３％	１０７％	１２５％	１２５％	１１９％	１０２％

障害児認定児童数：６人
気になる子：５人

2.開所時間
平　　日　７時００分～１９時００分　（１時間延長保育実施）
土 曜 日　７時００分～１８時００分
日・祝日　なし

3.職員体制

氏名	職務	保有資格		備考
[redacted]	園長	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	事務長			
[redacted]	主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	副主任保育士	保育士資格		
[redacted]	副主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	リーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	リーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	地域限定雇用 育児休暇取得中９/16 復帰

[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	育児休暇取得中８/1 復帰 （シフト固定７h 希望）
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	シフト固定雇用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	４/1 から産休 1 年の育児休暇取得予定
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	新規採用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭 1.種	新規採用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	新規採用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	新規採用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	新規採用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	新規採用
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	臨時職員
[redacted]		保育士資格		パート保育士
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	パート保育士(朝)～11 時
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭 1.種	パート保育士(朝)
[redacted]		保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	パート保育士(夕)
[redacted]	事務			パート雇用
[redacted]	栄養士	管理栄養士資格		パート雇用
[redacted]	庶務			パート雇用
[redacted]	嘱託医（小児科）			
[redacted]	嘱託医（歯科）			

4.保育理念に基づく保育の展開

①：心身ともに健やかな子ども

乳幼児から就学前までの子ども達の健全な心と体を育てるために、快適な環境構成の中で一人ひとりが様々な欲求が満たされるような関りを持ち情緒の安定を図る。

②：自然を友とし慈しむ子ども

四季を通して自然との関りを伝えながら、年齢ごとに様々な体験を通して興味や関心を持たせ豊かな感性を育てる。

③：考えることを喜びとする子ども

生活や遊びの中で様々な大切な人との関りから、子ども達一人ひとりの気持ちに寄り添い発達を十分に理解して環境を整える。

5.保育実施計画（全体的な計画の策定並びに改版状況）

特色ある教育と保育の部分で、保育理念の心身ともに健やかな子どもに通じる、身体作りのために、保育の主活動にリズム運動遊びを取り入れる。

また、園外保育や畑を借りての野菜栽培など、自然と触れ合う活動を多く取り入れて、心身の発達や思いやりの心を育む。

6.年間行事計画

月	行事名	月	行事名
4 月	入園式　お花見	10 月	運動会　園外保育　ハロウィン
5 月	バス園外保育　内科・歯科検診	11 月	保育参観　地域合同避難訓練
6 月	保育参加	12 月	発表会
7 月	七夕会　夏祭り会　プール遊び	1 月	個人面談
8 月	プール遊び	2 月	まめまき会、保育参観懇談会
9 月	お月見会	3 月	ひなまつり会、おわかれ会、卒園式

7.運営管理体制

①：健康管理

家庭的な雰囲気の中で入園児童の健やかな成長と発達を家庭と共に実感できる環境整備に努める。小児科医・歯科医による年 2 回内科・歯科健診

②：栄養管理

園の栄養士による栄養指導、離乳指導、コドモンによる身体計測やカウプ指数のグラフ表を通じ、子どもの発育を保護者と共有し、改善をする。

また、身近な野菜の栽培や収穫から調理にも興味を持たせながら、食に関する活動を広げて行く。

③：調理業務

業者へ委託（株式会社メフォス）但し、給食品質向上のため、園の栄養士と協議しながら子ども達に合った給食提供を行う。

④：安全管理

通常保育時

毎月の避難訓練（年 2 回の総合避難訓練を含み、火災・地震・水害・事故・不審者侵入などを想定し、子どもの避難誘導と関係機関への通報、初期消火などの訓練）、毎月初め建物内外の点検を行う。

常に危機感を持ちながら必要な対応ができるように、訓練等を通して不足の事態に備え職員間で共通理解をもつ。また、定期的な建物内外の安全点検と子ども達と関わる中で遊びを把握する。

さらに、園外保育等の活動に関しては十分な場所の下見と、子ども達が遊ぶ相応しい場

所等々、様々な視点を持って職員間で協議する。

8.研修計画（保育の質の向上）

①：外部研修計画

宮城県保育協議会主催のキャリアアップ研修への参加予定者は下記の通り

研修名	参加予定者		
乳児保育	[redacted]		
幼児教育			
障害児保育			
食育・アレルギー	[redacted]		
保健衛生・安全対策			
保護者支援・子育て支援	[redacted]		
マネジメント	[redacted]		

②：内部研修計画

作業療法士、臨床心理士による巡回相談（年６回）、アレルギー対応研修、心配蘇生研修、感染症対策研修

9.人材育成計画（職務内容・キャリアパスシートを基として）

①：主任クラス

マネジメント研修、保健衛・生安全対策研修、食育・アレルギー対応研修、
宮保協主任保育士研修、仙保連主任保育士研修

②：中堅職員（Ⅱ）クラス

保護者支援・子育て支援研修、保健衛生・安全対策研修、宮保協中堅保育士研修
仙保連保育士研修

③：中堅職員（Ⅰ）クラス

幼児教育・乳児保育・障害児保育研修、中央ブロック未満児会・以上児会研修
宮保協中堅保育士研修

④：初任者クラス

中央ブロック未満児会・以上児会研修、宮保協初任保育士研修、仙保連

10.物品購入計画（固定資産該当品）

保育物品と環境整備の用途として下記の物品を購入したい。

品名	個数	金額	目的
保育遊具	複数	100,000 円	破損玩具の入れ替え
テラスバイオクッション	一式	145,200 円	2m×5m　すみれ前テラス用
PC (2)、プリンター (1)	一式	341,776 円	故障のための入れ替え

11.修繕計画

①：園舎　空調機器メンテナンス（洗浄）

②：園庭　なし

③：器具備品　なし

④：その他　なし

12.中期運営方針ならびに事業計画に沿った業務改革計画

①選択と集中による保育士の保育士たる専門性の向上

⇒目標：完全分業により保育園全体で子どもたちを養育する。

計画：保育にかかわる業務、保育にかかわる事務、それに付随する業務の見直しを図り内容を精査して、分業したり簡略化したりして保育に集中できる環境を作る。

②デジタル・アナログ両方面のトランスフォーメンションによる業務効率の改善

⇒目標：デジタル機器や文書様式の改善による事務の簡素化を図る。

計画・コドモンによる事務の簡素化。

・園児の登降園打刻による出席簿と日々の検温値のデータ化。

・延長保育料金のデータ化による事務の簡素化。

・保育日誌、指導計画、経過記録の様式の改善

③施設整備から保育の質の向上へ

⇒目標：子どもが夢中になって遊ぶ環境を作る。

計画・園庭の整備と魅力的な遊びのコーナー作り。

・保育室とホールの玩具の見直しと環境構成を考えて改善する。

・保育の室内環の見直し（安心安全な保育環境）

・未満児が遊べるテラス環境の見直し

④職員一人一人が長く継続的に働き続けることができる職場環境構築

⇒目標：働きやすく保育が楽しいと思える職場環境を作る。

計画・上司、同僚等、職員同士の良好なコミュニケーションを図る。

・自分の保育が認めてもらえてやりがいのある職場環境を作る。

・労働に見合った報酬の獲得。

・事務時間の確保と残業の削減。

⑤法人の保育ビジョンの職員への浸透と、指導体制の強化

⇒目標：職員一人一人が法人の保育ビジョンを理解し保育にあたる。

計画：組織目標、期待する職員像、法人組織図を抜粋して読み合わせをして共通理解を図る。

13.職員福利厚生並びに処遇改善計画

①福利厚生

・宮城県保育協議会会費法人負担（全職員対象）

・インフルエンザ予防接種ワクチン費用法人負担（全職員対象）

・健康診断（35 歳以上対象/生活習慣予防検診/婦人科検診）

・保育者賠償責任保険加入（全職員対象）

・子の介護休暇（最大 10 日、有給休暇制）

・病気休暇手当

②職員処遇

・1 年単位でのシフト交代制（8 時間勤務 / 45 分休憩）/ 年間休日日数 120 日

・賞与時期と金額：年 3 回賞与支給予定 （7 月・12 月・3 月)、基本給と職歴手当の合計額に対し年間合計 260%を支給。また、期末賞与については人事考課の結果及び園の当期活動増減差額の増減を基に支給率を 0～40%の幅で加算する。

リーダー、サブリーダーについては、処遇改善加算Ⅱを原資とし職務手当を月額 5,000円～40,000 円支給することと、処遇改善加算Ⅰについては、職員へ雇用や給与の改善を図るよう使用する。

また処遇改善加算Ⅲを原資とし、処遇改善手当を月額 9,000～11,000 円程度の幅を支給することとする。

さらに、人事評価を通し、職員へキャリアプランを意識してもらい、保育技術の向上と社会人としての資質向上を図り、職員一人一人が、己の役割を認識し目標をもって働くことができる環境を構築する。

・資金計画

令和 5 年度当初予算案の通り

以上

令和５年３月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林 和博　殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
榴岡事業所 所長 [redacted]

令和５年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　榴岡事業所　事業活動計画

社会福祉法第 44 条に基づき、榴岡事業所の事業活動について、中期運営方針ならびに事業計画に基づき、下記の通り計画いたします。

記

1.利用児童数（令和５年４月１日時点）

	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
定員	６人	14 人	15 人	15 人	15 人	15 人	80 人
入所児童	６人	18 人	18 人	20 人	20 人	19 人	101 人
超過率	%	128.5%	120%	133.3%	133.3%	126.6%	126.2%

障害児認定児童数：３人（人数を記入）
気になる子：20 人くらい（園が判断している人数を記入）

2.開所時間
平　　日　７時００分～２０時００分　（２時間延長保育実施）
土 曜 日　７時００分～１９時００分
日・祝日　なし

3.職員体制

氏名	職務	保有資格		備考
[redacted]	園長	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	副主任保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	リーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	リーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅰ種	

[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格		
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅰ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	保育士	保育士資格		
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	向陽台より異動
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	固定勤務
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	固定勤務
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	固定勤務
[redacted]	保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅰ種	育休中
[redacted]	パート保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	パート保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅰ種	
[redacted]	パート保育士	保育士資格	幼稚園教諭Ⅱ種	
[redacted]	栄養士	管理栄養士		
[redacted]	事務員			
[redacted]	嘱託医（小児科）	森川アレルギークリニック		
[redacted]	嘱託医（歯科）	仙台つつじがおか歯科		

4.保育理念に基づく保育の展開

①：心身ともに健やかな子ども

安心して過ごせる環境の中で、発達に応じた援助と関わりをしながら「よく遊び、よく食べ、よく寝る」という基本的な生活の根っこの部分を大切にしながら、子どもたちの健やかな成長を援助していく。

②：自然を友とし慈しむ子ども

戸外あそびや散歩、園外保育等を通じて、戸外であそぶ心地よさを感じたり、五感を刺激したり、自然物等に興味関心を持つような保育をしていく。

③：考えることを喜びとする子ども

様々な遊びや友だちとの関わり合いの中で、色々試したり、自分なりにじっくり考えて行動したり、相手の思いや気持ちを考え、自分の気持ちも伝えることができるように、一人ひとりに寄り添った保育をしていく。

5.保育実施計画（全体的な計画の策定並びに改版状況）

今年度も、特色ある教育と保育の部分で、保育理念の心身ともに健やかな子どもに通じる、身体作りのために、年間１０回外部の講師を依頼し、体育教室を実施する。同じ理由でサッカー教室も年６回実施する。

6.年間行事計画

月	行事名	月	行事名
4 月	クラス懇談会、個別懇談、内科健診	10 月	運動会、内科健診、園外保育。サッカー教室、体育教室
5 月	個別懇談、歯科検診、サッカー教室、体育教室	11 月	サッカー教室、体育教室
6 月	園外保育、サッカー教室、体育教室	12 月	発表会、サッカー教室、体育教室
7 月	七夕会、プール開き、体育教室	1 月	お店屋さんごっこ、体育教室
8 月	プール納会、体育教室	2 月	まめまき会、体育教室
9 月	内科検診、体育教室	3 月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式、サッカー教室

7.運営管理体制

①：健康管理

小児科医・歯科医による年２回内科・歯科健診

４、５歳児フッ化物洗口実施

②：栄養管理

園の栄養士による栄養指導、離乳指導、カウプ指数測定

③：調理業務

業者へ委託（株式会社メフォス）但し、給食品質向上のため、園の栄養士と協議しながら子ども達に合った給食提供を行う。

④：安全管理

通常保育時

・毎月の避難訓練（年１回の総合避難訓練を含み、火災・地震・水害・事故・不審者侵入などを想定し、子どもの避難誘導と関係機関への通報、初期消火などの訓練）

・毎月初め建物内外の安全管理と安全点検及び環境整備と自主点検の実施

・薬の点検、0・1 歳児睡眠チェックリスト記入、年４回事故防止チェックリスト記入

園外保育時

・散歩時対応マニュアルの作成。マニュアルに沿った対応の確認と見直し。

8.研修計画（保育の質の向上）

①：外部研修計画

宮城県社会福祉協議会や保育のデザイン研究所主催のキャリアアップ研修への参加予定者は下記の通り

研修名	参加予定者		
乳児保育	[redacted]	[redacted]	
幼児教育	[redacted]		
障害児保育	[redacted]		
食育・アレルギー	[redacted]		
保健衛生・安全対策	[redacted]		
保護者支援・子育て支援	[redacted]		
マネジメント			
保育実践			

②：内部研修計画

作業療法士、臨床心理士による巡回相談（年 6 回）、アレルギー、誤食対応研修、救急講習、感染症対策研修、熱性けいれん研修、リズム運動指導研修（年 1 回）、夜間研修

9.人材育成計画（職務内容・キャリアパスシートを基として）

①：主任クラス

仙台市独自の主任研修が多くあるので、必ず受講する

②：中堅職員（Ⅱ）クラス

宮城県保育協議会、仙台市主催の研修、外部大学の研修受講しキャリアアップを図るコーディネーター研修の受講。

②：中堅職員（Ⅰ）クラス

必ずひとつはキャリアアップが図れる研修を受講する

③：初任者クラス

保育実践研修の参加をする(わらべうた、運動遊び、手遊び等)

10.物品購入計画（固定資産該当品）

保育の用途として下記の物品を購入したい。

品名	個数	金額	目的
コピー機	1 台	187,000 円	故障したため
ワンタッチテント	1 台	129,320 円	運動会使用のため

11.修繕計画

①：園舎 特になし

②：園庭 特になし

③：器具備品 電話の外線と内線の音を変える
④：その他　ロスナイの清掃年２回(４月と１０月実施)

12.中期運営方針ならびに事業計画に沿った業務改革計画
①選択と集中による保育士の保育士たる専門性の向上
⇒目標　業務の分業化を図る
計画　担任がしなければならない(保育に関わる業務、事務)と担任以外でできること等引き続き保育業務の見直しと洗い出しをする
②デジタル・アナログ両方面のトランスフォーメンションによる業務効率の改善
⇒目標　保育日誌、指導計画、写真販売等のコドモンへの移行、実施をする
計画　令和４年１０月より保育支援ツールコドモン導入をしたことで、連絡帳、おたより等の配信を始め、業務の効率化が図られている。更に進めていく。
③施設整備から保育の質の向上へ
⇒目標　魅力ある園づくり。来て楽しい園、働いて楽しい園。そのための土台つくりをする
計画　令和４年度も取り組んでいる、遊びの環境づくりを更に進める。コーナー遊び等の充実を図る
④職員一人一人が長く継続的に働き続けることができる職場環境構築
⇒目標　風通しの良い職場。コミュニケーションが取れやすい雰囲気づくり
計画　横の関係、縦の関係の構築をする。園内研修の充実を図る(年齢、経験の幅を超えて意見交換の場を作る)
⑤法人の保育ビジョンの職員への浸透と、指導体制の強化
⇒目標　児童福祉部の機能の充実。まず各園長との連携を図る
計画　保育理念に沿った保育の在り方の理解。どのようにして職員におろしていくかの検討。保育の充実を図っていく。

13.職員福利厚生並びに処遇改善計画
①福利厚生
・宮城県保育協議会会費法人負担（全職員対象）
・インフルエンザ予防接種ワクチン費用法人負担（全職員対象）
・健康診断（35 歳以上対象/生活習慣予防検診/婦人科検診）
・保育者賠償責任保険加入（全職員対象）
・子の介護休暇（最大 10 日、有給休暇制）
・病気休暇手当
②職員処遇
・1 年単位でのシフト交代制（8 時間勤務 / 45 分休憩）/ 年間休日日数 120 日

・賞与時期と金額：年 3 回賞与支給予定　(7 月・12 月・3 月)、基本給と職歴手当の合計額に対し年間合計 260%を支給。また、期末賞与については人事考課の結果及び園の当期活動増減差額の増減を基に支給率を 0～40%の幅で加算する。

リーダー、サブリーダーについては、処遇改善加算Ⅱを原資とし職務手当を月額 5,000円～40,000 円支給することと、処遇改善加算Ⅰについては、職員へ雇用や給与の改善を図るよう使用する。
また処遇改善加算Ⅲを原資とし、処遇改善手当を月額 9,000～11,000 円程度の幅を支給することとする。
さらに、人事評価を通し、職員へキャリアプランを意識してもらい、保育技術の向上と社会人としての資質向上を図り、職員一人一人が、己の役割を認識し目標をもって働くことができる環境を構築する。

・資金計画
令和 5 年度当初予算案の通り

以上

令和５年３月１日

社会福祉法人はるかぜ福祉会
理事長　東海林　和博 殿

社会福祉法人はるかぜ福祉会
向陽台事業所 所長 [redacted]

令和５年度　社会福祉法人はるかぜ福祉会　向陽台事業所　事業活動計画

社会福祉法第 44 条並びに中期運営方針ならびに事業計画に基づき、向陽台事業所の事業活動について、下記の通り計画いたします。

記

1.利用児童数（令和５年４月１日時点）

	０歳児	１歳児	２歳児	３歳児	４歳児	５歳児	合計
定員	６人	１２人	１５人	１５人	１６人	１６人	８０人
入所児童	９人	１２人	１８人	１９人	１９人	１９人	９６人
超過率	１５０％	１００％	１２０％	１２６％	１１９％	１１９％	１２０％

支援児認定児童数：１人
気になる子：５人程度

2.開所時間
平　　日　７時１５分～１９時１５分　(1 時間延長保育実施)
土 曜 日　７時１５分～１９時００分
日・祝日　なし

3.職員体制

氏名	職務	保有資格	備考
[redacted]	園長	保育士、	新規採用
[redacted]	主任保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	副主任保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	リーダー保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士、幼稚園教諭一種免許	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士、幼稚園教諭一種免許	

[redacted]	サブリーダー保育士	保育士、幼稚園教諭一種免許	
[redacted]	サブリーダー保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	保育士	保育士、幼稚園教諭一種免許	
[redacted]	保育士	保育士、幼稚園教諭一種免許	
[redacted]	保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	新規採用
[redacted]	保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	新規採用
[redacted]	朝パート保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	パート保育士	保育士、幼稚園教諭二種免許	
[redacted]	パート保育士	保育士	新規採用
[redacted]	夕パート保育士	保育士	
[redacted]	栄養士	栄養士免許	
[redacted]	栄養士	管理栄養士免許	
[redacted]	栄養士	栄養士免許	新規採用
[redacted]	パート調理員		
[redacted]	パート調理員		
[redacted]	用務		
[redacted]	嘱託医（小児科）		向陽台クリニック
[redacted]	嘱託医（歯科）		ソラナデンタルクリニック

4.保育理念に基づく保育の展開

①：心身ともに健やかな子ども

１日を安心して過ごせる環境の中で、発達に応じ「よく遊び、よく食べ、よく寝る」という基本的な生活の基礎を築いていき、子どもたちの健やかな成長を促していく。

②：自然を友とし慈しむ子ども

戸外遊びや散歩、園外保育を通して、動植物や自然に触れることで興味関心を持ち、小さな発見をみんなで共感しあいながら活動できるよう働きかけていく。

③：考えることを喜びとする子ども

様々な遊びや友達との関わりの中で、自分なりに考えて行動したり、試したりする中で、相手の思いや気持ちを考え、受け入れたり伝えたりすることができる環境を作っていき、豊かな感性や表現力を育んでいく。

子どものやりたいという思いを叶え「やってみたい」を増やしていく。

5.保育実施計画（全体的な計画の策定並びに改版状況）

・理念に沿い、心身ともに健やかな子どもに通じる、体づくりを園の保育目標とし、通年、体幹を鍛えるような活動を意識的にあそびの中に取り入れたり、自分の体を自分で支えたり、使いこなしたりできるよう、また、細やかな細部の動きも滑らかにできるようにしていく。リズム運動、サッカー教室、体操教室を外部講師に来てもらい実施する。

今年度からサッカー教室を３歳児も取り入れていく。また、園庭には、可動式の雲梯や鉄棒を設置し、ぶら下がったり、渡ったりする力がつくように、遊びに取り入れているが、今年度はさらに、八角ジム(上り棒)を使い、子どもたちの体幹を鍛えられるようにしていく。また、子ども達が取り組みたいという気持ちを常に大切に、取り組んでいく。

6.年間行事計画

月	行事名	月	行事名
4 月	入園式、クラス懇談会、始まりの会、内科健診、誕生会、サッカー教室	10 月	運動会、内科健診、総合避難訓練、園外保育、サッカー教室、芋ほり、芋煮会、誕生会、リズム運動
5 月	歯科健診、サッカー教室、運動教室、個別懇談、誕生会、保育参加	11 月	サッカー教室、歯科健診、焼き芋会、運動教室、誕生会
6 月	春のわくわくデー、保育参加、サッカー教室、運動教室、誕生会	12 月	発表会、保育参加、懇談会、誕生会、サッカー教室
7 月	七夕会、プール開き、運動教室、誕生会	1 月	クラス懇談会、お正月遊び、運動教室、リズム運動、保育参加、懇談会、誕生会
8 月	プール納会、運動教室、リズム運動、誕生会、夏のわくわくデー	2 月	豆まき会、運動教室、誕生会、サッカー教室
9 月	運動教室、誕生会	3 月	ひなまつり会、お別れ会、卒園式、誕生会

7.運営管理体制

①：健康管理

家庭的な雰囲気の中で入園児童の健やかな成長と発達を家庭と共に実感できる環境整備に努める。小児科医・歯科医による年２回内科・歯科健診

4，５歳児…フッ化物洗口を歯磨き後に行う

②：栄養管理

園の栄養士による栄養指導、離乳指導、カウプ指数測定に基づいたカードの配布を通じ、子どもの発育を保護者と共有し、改善をする。

③：調理業務

給食品質向上のため、栄養士と協議しながら子ども達に合った給食提供を行う。

④：安全管理

通常保育時

毎月の避難訓練（年１回の総合避難訓練を含み、火災・地震・事故・不審者侵入、災害などを想定し、子どもの避難誘導と関係機関への通報、初期消火などの訓練）、毎月初め建物内外の点検を行う。

園外保育時…公園などに出かけるときは、下見など充分に行い、行き帰りの道の安全も確認する

8.研修計画（保育の質の向上）

①：外部研修計画

宮城県主催のキャリアアップ研修への参加予定者は下記の通り

研修名	参加予定者		
乳児保育	[redacted]	[redacted]	
幼児教育	[redacted]	[redacted]	
障害児保育	[redacted]	[redacted]	
食育・アレルギー	[redacted]	[redacted]	
保健衛生・安全対策	[redacted]	[redacted]	
保護者支援・子育て支援	[redacted]	[redacted]	
マネジメント	[redacted]		
保育実践			

②：内部研修計画

作業療法士、臨床心理士による巡回相談（年６回）、アレルギー対応研修、心配蘇生研修、感染症対策研修、リズム運動指導研修（年１回）

9.人材育成計画（職務内容・キャリアパスシートを基として）

①：主任クラス

・園長と十分な意思疎通を行い、業務の補佐をする。

・現場全体を把握し、状況を見て適切に判断し業務を円滑に遂行する。

・仙台市で行う主任保育士研修に参加する。

②：中堅職員（Ⅱ）クラス

・主任と十分に意思疎通を行い、業務の補佐をする

・専門分野に関わる技術指導などに関して、中心的な役割を担う

・園内研修などの企画、実施などの中心的な纏め役として職員の専門性向上に努める。

・宮城県保育協議会、仙台市主催研修(仙台市保育協議会、連合会)、大学で行う研修受講しキャリアアップを図る

・コーディネーター研修の受講する

②：中堅職員（Ｉ）クラス
・担当分野に関わる技術指導に関して、中心的な役割を担う
・担当分野に関する知識や技能の向上に努める
・各研修に積極的に参加し、知識や技能の向上を図る
・コーディネーター研修を１つは受講する
③：初任者クラス
・指導、指示、助言を受けながら担当業務を遂行し、知識、技能の習得に努める
・組織の中で自分の役割を理解する
・組織の理念や目標を理解し、そこに向かって業務をする
・保育実践の研修に参加し、保育に生かす

10.物品購入計画（固定資産該当品）
保育の用途として下記の物品を購入したい。

品名	個数	金額	目的
空気清浄機	一台	200,000 円	コロナウイルス感染対策の為
避難車	一台	219,200 円	
八角ジム	一式	517,000 円	体幹を鍛える遊びを取り入れたい為

11.修繕計画
①：園舎 なし
②：園庭 砂場の砂の補充、テラスのクッション材補修
③：器具備品 なし
④：その他 空調機器の分解清掃

12.中期運営方針ならびに事業計画に沿った業務改革計画
①選択と集中による保育士の保育士たる専門性の向上
⇒目標　業務の分業化を図る
計画　担任がしなければならない(保育に関わる業務、事務)と担任以外でできること等引き続き保育業務の見直しと洗い出しをする
②デジタル・アナログ両方面のトランスフォーメンションによる業務効率の改善
⇒目標　保育日誌、指導計画、写真販売等のコドモンへの移行、実施をする
計画　令和４年１０月より保育支援ツールコドモン導入をしたことで、連絡帳、おたより等の配信を始め、業務の効率化が図られている。更に進めていく。
③施設整備から保育の質の向上へ
⇒目標　魅力ある園づくり。来て楽しい園、働いて楽しい園。そのための土台作りをする。
計画　令和４年度も取り組んでいる、遊びの環境づくりを更に進める。コーナー

遊び等の充実を図る

④職員一人一人が長く継続的に働き続けることができる職場環境構築

⇒目標　風通しの良い職場。コミュニケーションが取れやすい雰囲気づくり

計画　横の関係、縦の関係の構築をする。園内研修の充実を図る(年齢、経験の幅を超えて意見交換の場を作る)

⑤法人の保育ビジョンの職員への浸透と、指導体制の強化

⇒目標　児童福祉部の機能の充実。まず各園長との連携を図る

計画　保育理念に沿った保育の在り方の理解。どのようにして職員におろしていくかの検討。保育の充実を図っていく。

13.職員福利厚生並びに処遇改善計画

①福利厚生

・宮城県保育協議会会費法人負担（全職員対象）

・インフルエンザ予防接種ワクチン費用法人負担（全職員対象）

・健康診断（35 歳以上対象/生活習慣予防検診/婦人科検診）

・保育者賠償責任保険加入（全職員対象）

・子の介護休暇（最大 10 日、有給休暇制）

・病気休暇手当

②職員処遇

・1 年単位でのシフト交代制（8 時間勤務 / 45 分休憩）/ 年間休日日数 120 日

・賞与時期と金額：年 3 回賞与支給予定 （7 月・12 月・3 月)、基本給と職歴手当の合計額に対し年間合計 260%を支給。また、期末賞与については人事考課の結果及び園の当期活動増減差額の増減を基に支給率を 0～40%の幅で加算する。

リーダー、サブリーダーについては、処遇改善加算Ⅱを原資とし職務手当を月額 5,000 円～40,000 円支給することと、処遇改善加算Ⅰについては、職員へ雇用や給与の改善を図るよう使用する。

また処遇改善加算Ⅲを原資とし、処遇改善手当を月額 9,000～11,000 円程度の幅を支給することとする。

さらに、人事評価を通し、職員へキャリアプランを意識してもらい、保育技術の向上と社会人としての資質向上を図り、職員一人一人が、己の役割を認識し目標をもって働くことができる環境を構築する。

14.資金計画

令和 5 年度当初予算案の通り

以上

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成しない。

社会福祉法人はるかぜ福祉会
法人本部

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成しない。

社会福祉法人はるかぜ福祉会
岩沼事業所

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成しない。

社会福祉法人はるかぜ福祉会
多賀城事業所

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成しない。

社会福祉法人はるかぜ福祉会
白石事業所

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成しない。

社会福祉法人はるかぜ福祉会
榴岡事業所

事業報告の附属明細書

令和4年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細は作成しない。

社会福祉法人はるかぜ福祉会
向陽台事業所